

IV. 市町ごみ処理状況調査

1 調査の概要

1-1 調査の目的

市町のごみ減量化に関する施策の実施状況や考え方を把握することにより、「ごみゼロ社会実現プラン」の改定に必要な基礎資料を得るため、実施する。

1-2 調査対象

県内全 29 市町を調査対象とした。

1-3 調査方法

メールによって調査票を発送、回収した。

1-4 調査期間

平成 22年9月29日に調査票を電子メールで送信し、10月15日を回答期限として回収した。

1-5 回答状況

全29市町から回答を得た。

2 調査結果

2-1 基本方向 2 事業系ごみの総合的な減量化の推進

2-1-1 基本取組 2-1 事業系ごみ処理システムの再構築

1) -1 (1) ~ (3) 事業系ごみの処理実態等の把握、適正処理システムの検討・整備、排出者の届出指導等

● 事業系ごみの減量化に関する取組内容 (1) ~ (3) について

事業系ごみの減量化に関する取組内容については、「実施している」が多い取組内容は「搬入時に立ち会い、不適物に対して分別指導や搬入拒否の実施」、「許可業者に対する適正な指導・育成」、「減量化・分別の啓発・情報提供」、「減量化・分別の指導」となっている。一方、「少量事業系ごみ排出者の適正処理を促すシステムの検討・整備を実施していますか」などのシステム構築に関する取組の実施状況が低い結果となっている。

基本取組	取組内容	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定なし	
2-1	事業系ごみの減量化施策の検討を実施していますか。	15	3	11	29
	少量事業系ごみ排出者の適正処理を促すシステムの検討・整備を実施していますか。	1	8	20	29
	事業系ごみの業種ごとの排出状況や処理の方法の把握	3	5	21	29
	事業系ごみの家庭系ごみへの混入状況の把握	4	7	18	29
	排出事業者に対して、市町の基準に沿ってごみを適正に処理するよう指導	20	3	6	29
	廃棄物管理責任者の選任指導	1	4	24	29
	許可業者に対する適正な指導・育成	23	1	5	29
	搬入計画の提出	15	1	13	29
	減量化・分別の啓発・情報提供	21	1	7	29
	減量化・分別の指導	22	1	6	29
	排出事業者に対するごみ減量化計画等の届け出の義務づけ	2	5	22	29
	排出事業者への立入調査の実施	3	5	21	29
	搬入時に立ち会い、不適物に対して分別指導や搬入拒否の実施	25	0	4	29

表 2-1-1 回答数

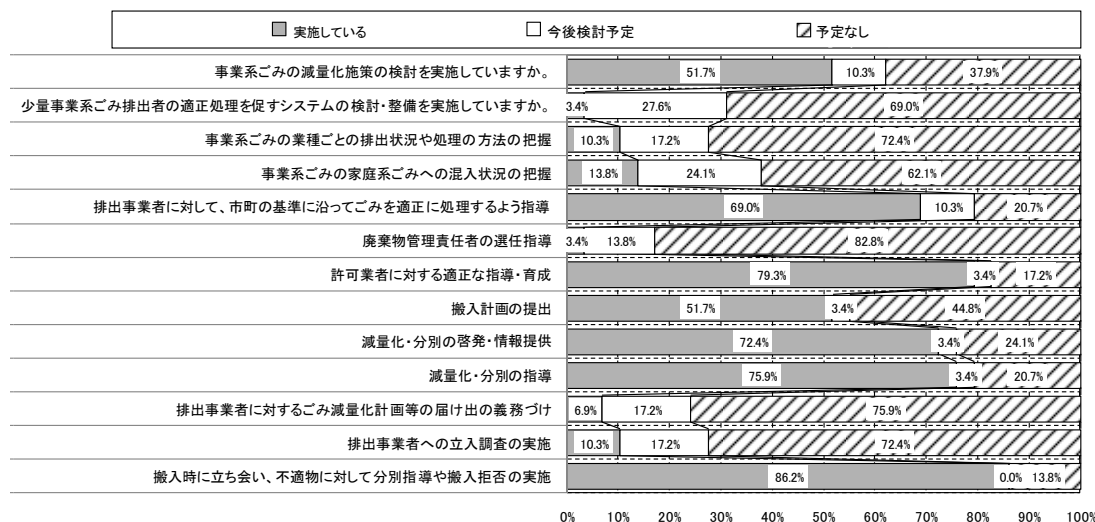


図 2-1-1 回答率

1) -2 (1) ~ (3) 事業系ごみの処理実態等の把握、適正処理システムの検討・整備、排出者の届出指導等

● 搬入抑制のための搬入制限等の実施施策について

搬入抑制のための搬入制限等の実施施策については 8 市町でなんらかの施策を実施しており、実施施策の具体的内容は以下の通りである。

基本 取組	質問	具体的施策	実施年度（平成）	
			開始	終了
2-1	搬入抑制 のために 搬入制限 などの実 施	不燃物処理施設の産業廃棄物受入廃止	20	
		事業系の草木類の搬入を制限	20	
		事業所発砲スチロール搬入禁止	14	
		RDF化施設に伴う搬入抑制（建設廃材禁止）	14	
		草刈持込制限	18	
		発砲スチロール持込制限	20	
		RDF化施設に伴う搬入抑制（建設廃材禁止）	14	
		許可業者に対して有価物として資源化するよう指導	18	
		事業系ごみ搬入ぬきうち調査	19	22
		廃棄物の処理及び清掃に関する条例の施行	17	
	一般廃棄物処理基本計画の策定	21		

表 2-1-2 具体的施策

2) -1 (4) 適正なごみ処理料金体系の構築

● 事業系ごみの処理手数料の値上げ及び料金体系変更（H21、22 年度実施又は予定）について

事業系ごみの処理手数料の値上げ及び料金体系変更（H21、22 年度実施又は予定）については、「実施した」が 1 市町（3.4%）で、「検討中」が 6 市町（20.7%）となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	4	計
		実施 した	今後 実施 予定	検討中	予定 なし	
2-1	平成 21、22 年度において 事業系ごみの 手数料の値上 げ及び料金体 系変更を実施 しましたか、ま た予定はあり ますか？	1	0	6	22	29
		3.4%	0.0%	20.7%	75.9%	100.0 %

表 2-1-3 処理料金変更 回答状況

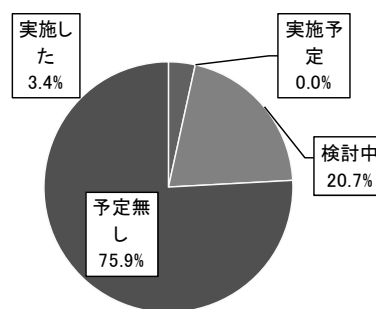


図 2-1-2 回答率

2) -2 (4) 適正なごみ処理料金体系の構築

● 効率的な料金徴収の仕組みの検討・導入の実施について

効率的な料金徴収の仕組みの検討・導入については、「導入している」は5市町（17.2%）、「今後検討予定」が2市町（6.9%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	4	計
		導入している	検討中	今後検討予定	実施していない	
2-1	事業系ごみに対する指定ごみ袋制（有料ごみ袋制）など、効率的な料金徴収の仕組みの検討・導入を実施していますか。	5	0	2	22	29
		17.2%	0.0%	6.9%	75.9%	100.0%

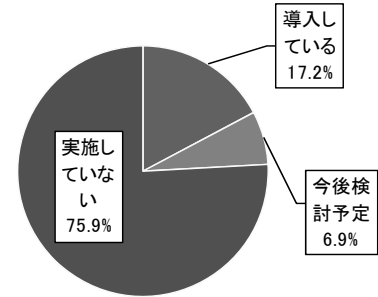


表 2-1-4 効率的な料金徴収の仕組みの検討・導入の実施 回答状況

図 2-1-3 回答率

3) -1 (5) 一般廃棄物処理計画における減量化方針等の確立

● 事業系ごみに関する数値目標の設定について

事業系ごみに関する数値目標については、「設定している」が14市町（48.3%）、「今後検討予定」が3市町（10.3%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		設定している	今後検討予定	予定なし	
2-1	一般廃棄物処理計画において、事業系ごみに関する数値目標を設定していますか。	14	3	12	29
		48.3%	10.3%	41.4%	100.0%

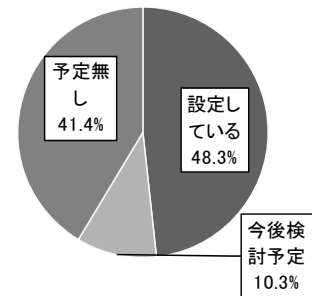


表 2-1-5 事業系ごみに関する数値目標の設定 回答状況

図 2-1-4 回答率

2-1-2 基本取組 2-2 事業系ごみの発生・排出抑制

- 1) (1) 事業所内教育の推進、(2) ISO14001 等環境マネジメントシステムの認証取得促進、(3) 自主情報公開制度の推進

● 「自主情報公開制度」に関する取組の実施について

「自主情報公開制度」に関する取組については、「実施している」が1市町（3.4%）、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定なし	
2-2	「自主情報公開制度」に関連する取組を実施していますか。	1	5	23	29
		3.4%	17.2%	79.3%	100.0%

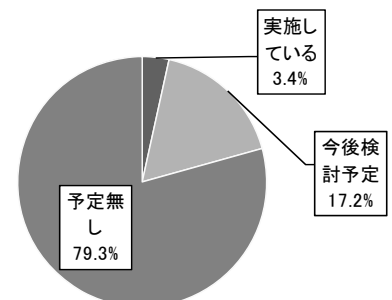


表 2-1-6 「自主公開制度」に関する取組の実施 回答状況

図 2-1-5 回答率

2-1-3 基本取組 2-3 事業系ごみの再利用の促進

1) (1) 業種別ガイドラインの作成

● 「業種別ガイドライン」に関する取組について

「業種別ガイドライン」に関する取組については、「実施している」が 2 市町（6.9%）、「今後検討予定」が 3 市町（10.3%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定なし	
2-3	「業種別ガイドライン」に関する取組を実施していますか。	2	3	24	29
		6.9%	10.3%	82.8%	100.0%

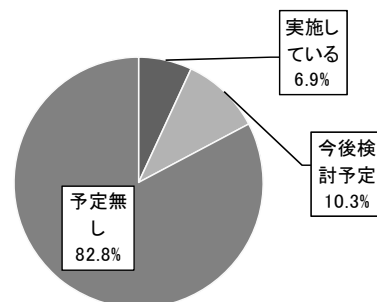


表 2-1-7 「業種別ガイドライン」に関する取組の実施 回答状況

図 2-1-6 回答率

2) -1 (2) 事業系ごみの再資源化推進

● 事業者への情報提供や技術的支援の実施について

事業者への情報提供や技術的支援については、「実施している」が 10 市町（34.5%）、「今後検討予定」が 5 市町（17.2%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定なし	
2-3	事業系の生ごみや紙ごみ等の資源化促進のため、事業者等への情報提供や技術的支援を実施していますか。	10	5	14	29
		34.5%	17.2%	48.3%	100.0%

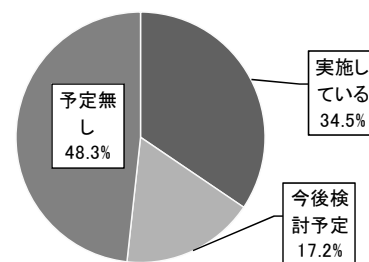


表 2-1-8 情報提供や技術的支援の実施 回答状況

図 2-1-7 回答率

2) -2 (2) 事業系ごみの再資源化推進

● 事業者間の連携・交流を促進する取組の実施について

事業者間の連携・交流を促進する取組については、「実施している」が 1 市町（3.4%）、「今後検討予定」が 7 市町（24.1%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定なし	
2-3	事業系の生ごみや紙ごみ等の資源化促進のため、事業者間の連携・交流を促進する取組を実施していますか。	1	7	21	29
		3.4%	24.1%	72.4%	100.0%

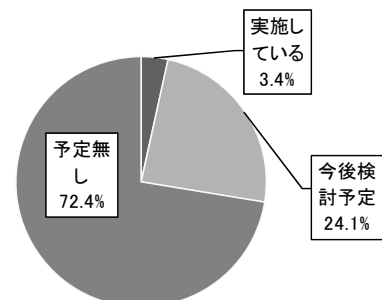


表 2-1-9 連携・交流を促進する取組の実施 回答状況

図 2-1-8 回答率

2-2 基本方向3 リユース（再使用）の推進

2-2-1 基本取組 3-1 不用品の再使用の推進

1) -1 (1) フリーマーケット等の開催

- フリーマーケット等の支援、開催等に係わる情報提供の実施について

フリーマーケット等の支援、開催等に係わる情報提供については、「実施している」が 20 市町（69%）であり、「予定なし」が 9 市町（31.0%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
3-1	フリーマーケット等の開催、会場提供等の支援、開催等に係わる情報提供を実施していますか。	20	0	9	29
		69.0%	0.0%	31.0%	100.0%

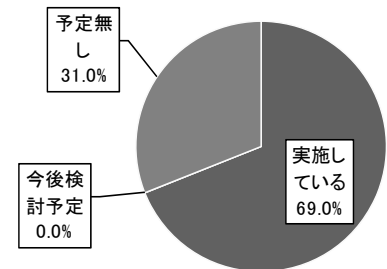


表 2-2-1 支援、開催等に係わる情報提供の実施 回答状況

図 2-2-1 回答率

1) -2 (1) フリーマーケット等の開催

- フリーマーケット等の平成 21 年度の開催実績について

フリーマーケット等の平成 21 年度の開催実績については下表の通りである。

基本方向	質問	市町名	H21 開催実績					
			実施日	名称	実施場所	実施主体	来場者数	市町の実施内容
3	フリーマーケット等の開催、会場提供等の支援、開催等に係わる情報提供	津市	H21-12-6	つ・環境フェア	津競艇場	実行委員会	5500	共催
		四日市市	H21-7-1	フリーマーケット in 四日市ドーム	四日市ドーム	MFA	3,751	後援
			H21-9-20	フリーマーケット in 四日市ドーム	四日市ドーム	MFA	3,390	後援
			H21-12-13	フリーマーケット in 四日市ドーム	四日市ドーム	MFA	3,218	後援
			H22-3-28	フリーマーケット in 四日市ドーム	四日市ドーム	MFA	2,981	後援
		伊勢市	H21-12-5	もったいないフェア	リサイクルプラザ	リサイクルプラザ運営委員会	2000	開催支援
		松阪市	H21-7-18	嬉野おおきん祭り	社協駐車場	おおきん祭り実行委員会	約 1,000	支援・情報提供
			H21-10-18	ワークセンターフェスティバル	ワークセンター松阪	ワークセンターフェスティバル実行委員会	約 7,000	支援・情報提供
			H21-11-14~15	飯南ふれあいまつり	飯南産業文化センター周辺	ふれあいまつり実行委員会	約 7,000	支援・情報提供
		桑名市	通年	情報交換板	クルクル工房	NPO	約 18,000 人	支援
鈴鹿市	H21-11-1	リサイクルフェア	鈴鹿市労働福祉会館	鈴鹿市	500	開催		
	年 11 回	フリーマーケット	弁天山公園	リサイクル運動市民の会三重本部		後援		
名張市	H21-4-10	名張桜まつり	名張市中央公園	桜祭り実行委員会	約 35,000	会場提供		

表 2-2-2 フリーマーケット開催実績（H21 年度） 回答状況 1

基本方向	質問	市町名	H21 開催実績					
			実施日	名称	実施場所	実施主体	来場者数	市町の 実施内容
3	フリーマーケット等の開催、会場提供等の支援、開催等に係る情報提供	鳥羽市	H21-10-18	ひだまりフェスタ	リサイクルパーク	NPO	700	支援、情報提供
		木曾岬町	H22-3-21	産業文化祭	役場前駐車場	木曾岬町	約 1,000	開催
		東員町	H21-9-23	東員フリーマーケット	陸上競技場駐車場	東員町クリーン作戦委員会	約 200	開催
			H22-3-4	東員フリーマーケット	陸上競技場駐車場	東員町クリーン作戦委員会	約 150	開催
		菰野町	H21-9-11	第 11 回リサイクルイベント	大羽根園 中央後援	大羽根園 自治会	60	不用品回収支援
		朝日町	H21-7-24	サマーフェスタ ASAHI	スポーツ施設	サマーフェスタ実行委員会	3500	支援
		川越町	H21-11-3	川越ふれあい祭り	総合センター敷地	川越町ごみ問題対策協議会	不明	支援
		多気町	H21-5-16	香肌奥伊勢リサイクルフェア	香肌奥伊勢資源化プラザ	香肌広域連合	700	情報提供
		明和町	H21-12-5	もったいないフェア	伊勢広域環境組合リサイクルプラザ	リサイクルプラザ運営委員会	1900	開催、支援、情報提供等
		大台町	H21-5-16	リサイクルフェア	香肌奥伊勢資源化プラザ	香肌奥伊勢資源化プラザ	2000	情報提供
			H21-11-8	どんとこいまつり	フォレストピア	大台町	3000	開催
		玉城町	H21-12-5	もったいないフェア	伊勢広域環境組合	伊勢広域環境組合	1900	支援
		度会町	H21-4-4	宮リバー度会パーク春まつりのフリーマーケット	宮リバー度会パーク	度会町	4000	開催、支援等
大紀町	H21-5-17	リサイクルフェア	資源化プラザ	一部事務組合	約 2000	開催・情報提供等		
紀北町	H21-7-3	きほくセタ祭り	キャンプ in 海山	実行委員会	200	啓発ブース出展		

表 2-2-3 フリーマーケット開催実績 (H21 年度) 回答状況 2

- 2) -1 (2) 不用品リサイクル情報の提供及び利用促進の仕組みづくり
(3) 不用品再使用のための修理、リフォーム等の推進
(4) リサイクルショップ等の活用を進めるための仕組みづくり

● 不用品の再使用に関する取組内容 (2)、(3)、(4) について

不用品の再使用に関する取組内容の実施率は 34~56%であるが、リサイクルショップに関する取組はほとんど実施されていない。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
3-1	不用品のリサイクルに関する情報提供や情報交換の仕組みづくりを実施していますか。	16 55.2%	5 17.2%	8 27.6%	29 100.0%
	修理教室、リフォーム教室を実施していますか。	10 34.5%	2 6.9%	17 58.6%	29 100.0%
	不用品の修理・販売を実施していますか。	15 51.7%	3 10.3%	11 37.9%	29 100.0%
	リサイクルショップ認定制度等利用促進のための仕組みづくりを実施していますか。	0 0.0%	2 6.9%	27 93.1%	29 100.0%
	リサイクルショップに関する情報発信を実施していますか。	2 6.9%	2 6.9%	25 86.2%	29 100.0%

表 2-2-4 情報提供・仕組みづくり実施 回答状況

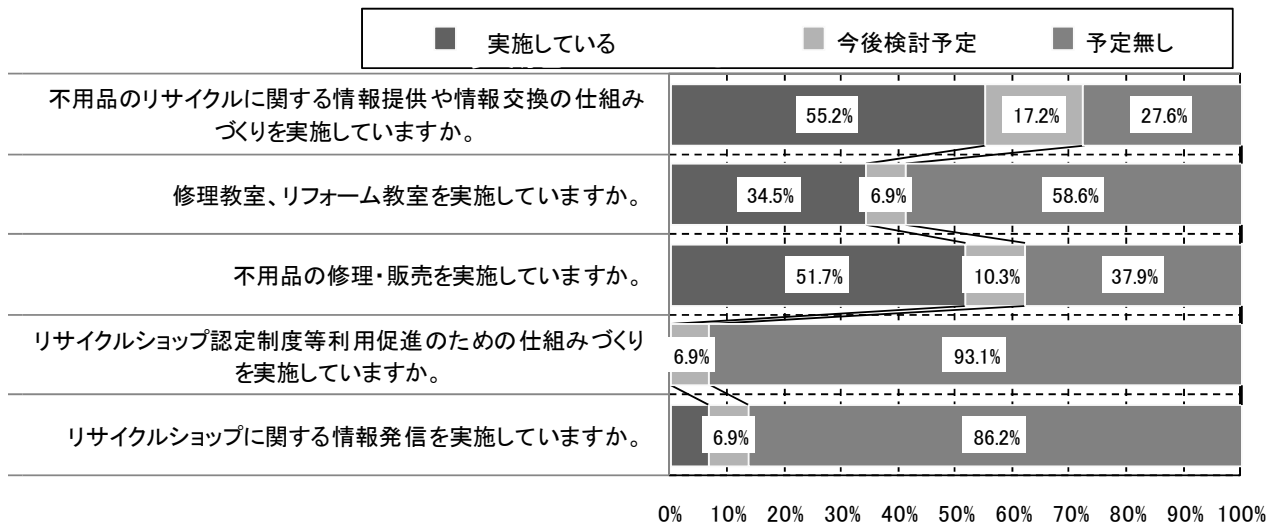


図 2-2-2 情報提供・仕組みづくり実施 回答率

2-2-2 基本取組 3-2 リターナブル（リユース）容器の普及促進

1) (1) 既存のリターナブル容器製品のPR等利用促進

● リターナブル容器の良さなどのPR実施について

リターナブル容器の良さなどのPRについては、「実施している」が11市町（37.9%）、「今後検討予定」が6市町（20.7%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
3-2	リターナブル容器の良さなどのPRを実施していますか。	11	6	12	29
		37.9%	20.7%	41.4%	100.0%

表 2-2-5 リターナブル容器のPRの実施 回答状況

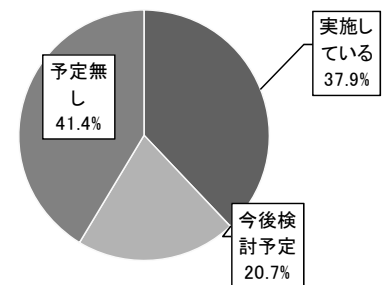


図 2-2-3 回答率

2) (2) 新たなリターナブル容器システムの構築

● 新たなリターナブル容器システムの構築への支援・協力の実施について

新たなリターナブル容器システムの構築への支援・協力については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が3市町（10.3%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
3-2	新たなリターナブル容器システムへの構築に対する支援・協力を実施していますか。	0	3	26	29
		0.0%	10.3%	89.7%	100.0%

表 2-2-6 支援・協力の実施 回答状況

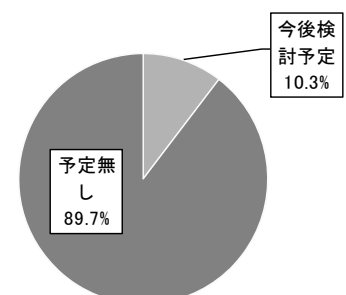


図 2-2-4 回答率

3) -1 (3) リユースカップ・システム等の推進

● リユースカップ導入促進に関する取組の実施について

リユースカップ導入促進に関する取組については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
3-2	集客交流施設等へのリユースカップ導入促進に関する取組を実施していますか。	0	5	24	29
		0.0%	17.2%	82.8%	100.0%

表 2-2-7 導入促進に関する取組の実施 回答状況

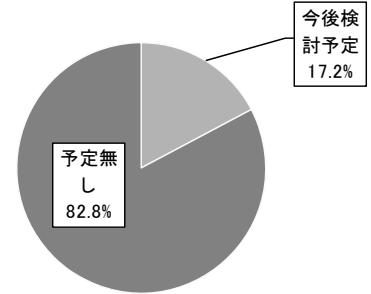


図 2-2-5 回答率

3) -2 (3) リユースカップ・システム等の推進

● リユースカップ・システムの導入及びリターナブル容器製品の優先販売の実施について

リユースカップ・システムの導入及びリターナブル容器製品の優先販売については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が2市町（6.9%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
3-2	公共施設におけるリユースカップ・システムの導入及びリターナブル容器製品の優先販売を実施していますか。	0	2	27	29
		0.0%	6.9%	93.1%	100.0%

表 2-2-8 導入及び優先販売の実施 回答状況

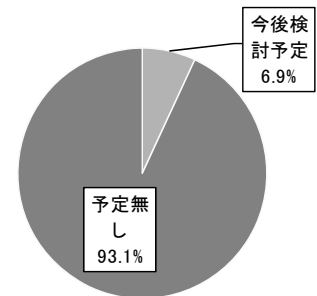


図 2-2-6 回答率

4) -1 (4) 移動食器洗浄車などリユース食器システムの整備・活用

(5) エコイベントの推進

● 移動食器洗浄車の購入・貸出の実施について

移動食器洗浄車の購入・貸出については、「実施している」及び「今後検討予定」はそれぞれ1市町（3.4%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
3-2	移動食器洗浄車の購入・貸出を実施していますか。	1	1	27	29
		3.4%	3.4%	93.1%	100.0%

表 2-2-9 移動食器洗浄車の購入・貸出の実施 回答状況

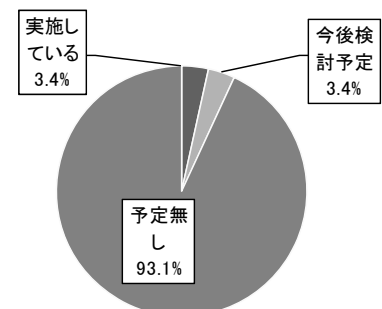


図 2-2-7 回答率

4) -2 (4) 移動食器洗浄車などリユース食器システムの整備・活用
 (5) エコイベントの推進

● ごみを出さないことなどを心がけているエコイベントの実施について

エコイベントについては、「実施している」が 8 市町(27.6%)、「今後検討予定」が 4 市町(13.6%)となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
3-2	リユースカップの使用やマイはしの持参等ごみを出さないことを主催者が心がけたエコイベントを実施していますか。	8	4	17	29
		27.6%	13.8%	58.6%	100.0%

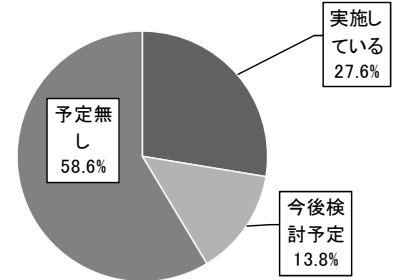


表 2-2-10 エコイベントの実施 回答状況

図 2-2-8 回答率

4) -3 エコイベントの開催実績（平成 21 年度）

● エコイベントの開催実績（平成 21 年度）について

エコイベントの開催実績（平成 21 年度）については下表の通りである。

基本取組	質問	市町名	エコイベントの開催実績：平成 21 年度					市町の 実施内容
			実施日	名称	実施場所	実施主体	来場者数	
3	ごみを出さないことを主催者が心がけたエコイベントを実施	津市	H21-12-6	つ・環境フェア	津競艇場	実行委員会	5500	共催
		伊勢市	H21-10-1	環境フェア	県営サンアリーナ	伊勢市	20000	開催
		松阪市	H21-9-19~23	まつさか環境フェア in ベルファーム	ベルファーム	松阪パートナーシップ会議	403	支援・情報提供
		名張市	H21-11-8	とれたて名張あんど清防フェスタ	市役所市民広場	実行委員会	約 2 万	実行委員会
		いなべ市	H21-11-21	笠間祭	笠間小学校	笠間小学校 PTA	800	出展、情報提供
		東員町	H21-9-20	桑員エコフェスタ	中部公園	桑員エコリーグ	約 600	情報提供
		菰野町	H22-3-21	クリーン大作戦	町内一円	区長会	10,000	後援
		多気町	H21-5-16	香肌奥伊勢リサイクルフェア	香肌奥伊勢資源化プラザ	香肌広域連合	700	情報提供
		明和町	H21-12-5	もったいないフェア	伊勢広域環境組合リサイクルプラザ	リサイクルプラザ運営委員会	1900	開催、支援、情報提供等
		玉城町	H21-12-5	もったいないフェア	伊勢広域環境組合	伊勢広域環境組合	1900	支援
			H21-11-5	元気ですたまきまつり	保健福祉	社協	350	共催
大紀町	H21-5-17	リサイクルフェア	資源化プラザ	一部事務組合	約 2000	開催・情報提供等		

表 2-2-11 エコイベントの開催実施 回答状況

2-2-3 基本取組 3-3 リースやレンタルの推進

1) (1) 民間事業者におけるリース・レンタル等のサービスの拡大

- リース・レンタルのサービスの積極的な利用の実施について

リース・レンタルのサービスの積極的な利用については、「実施している」が9市町（31%）、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
3-3	リース・レンタルのサービスの積極的な利用をしていますか。	9	5	15	29
		31.0%	17.2%	51.7%	100.0%

表 2-2-12 積極的な利用の実施 回答状況

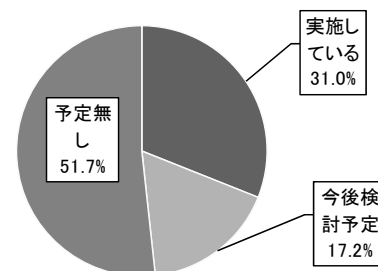


図 2-2-9 回答率

2-2-4 基本取組 3-4 モノの長期使用の推進

1) (1) 製品等の修理・修繕等のサービスの拡大

(2) アップグレード（製品の性能・機能の向上）サービスの拡大

- モノの長期使用の推進の住民への啓発の実施について

モノの長期使用の推進の住民への啓発については、「実施している」が10市町（34.5%）、「今後検討予定」が4市町（13.8%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
3-4	モノの長期使用の推進のため、住民に対する啓発を実施していますか。	10	4	15	29
		34.5%	13.8%	51.7%	100.0%

表 2-2-13 住民への啓発の実施 回答状況

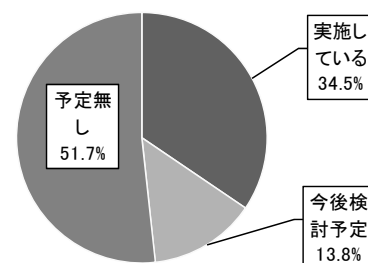


図 2-2-10 回答率

2-3 基本方向 4 容器包装ごみの減量・再資源化

2-3-1 基本取組 4-1 容器包装リサイクル法への対応

- 1) (1) 容器包装リサイクルに係る効果検証調査の実施
- (2) 国への提言・要望

- 容器包装リサイクル法の改正についての国への働きかけの実施について

容器包装リサイクル法の改正についての国への働きかけについては、「実施している」が 3 市町（10.3%）、「今後検討予定」が 7 市町（24.1%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
4-1	市町における分別収集経費の負担軽減等のための容器包装リサイクル法の改正について、各種団体等を通じ、国への働きかけを実施していますか。	3	7	19	29
		10.3%	24.1%	65.5%	100.0%

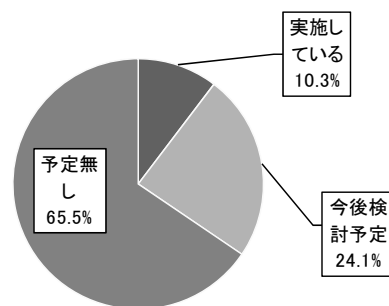


図 2-3-1 回答率

表 2-3-1 国への働きかけの実施 回答状況

2) (3) 容器包装リサイクル法の完全実施

①プラスチック製容器包装の分別区分、収集・処理状況

②白色トレイの分別区分、収集・処理状況

③紙製容器包装の分別区分、収集・処理状況

④その他プラスチック類（容器包装リサイクル法対象外のプラスチック）の分別区分、収集・処理状況

● 容器包装リサイクル法の実施状況について

容器包装リサイクル法の実施状況については下表の通りである。プラスチック製容器包装、白色トレイ、紙製容器包装についてはほとんどの市町が資源化処理をしているが、その他プラスチック類（容器包装リサイクル法対象外のプラスチック）については焼却処理をしている市町が多い。

基本 取組	番号	ごみ種類	項目 1	項目 2	項目 3					
					分別区分	可燃ごみ	不燃ごみ	その他		
4-1	①	プラスチック製容器包装の収集・処理状況について	分別区分	区分	プラスチック製容器包装					
				実施市町数	17	8	3	1		
				実施率	58.6%	27.6%	10.3%	3.4%		
			収集方法	区分	ステーション	戸別収集	拠点回収	その他		
				実施市町数	24	2	2	1		
				実施率	82.8%	6.9%	6.9%	3.4%		
			処理方法	区分	資源化処理	焼却処理	埋立処理	その他		
				実施市町数	22	3	3	1		
				実施率	75.9%	10.3%	10.3%	3.4%		
			②	白色トレイの収集・処理状況について	分別区分	区分	白色トレイ	可燃ごみ	不燃ごみ	その他
						実施市町数	12	2	3	11
						実施率	41.4%	6.9%	10.3%	37.9%
	収集方法	区分			ステーション	戸別収集	拠点回収	その他		
		実施市町数			22	1	4	1		
		実施率			75.9%	3.4%	13.8%	3.4%		
	処理方法	区分			資源化処理	焼却処理	埋立処理	その他		
		実施市町数			24	0	3	1		
		実施率			82.8%	0.0%	10.3%	3.4%		
	③	紙製容器包装の収集・処理状況について			分別区分	区分	紙製容器包装	可燃ごみ	不燃ごみ	その他
						実施市町数	12	6	0	11
						実施率	41.4%	20.7%	0.0%	37.9%
			収集方法	区分	ステーション	戸別収集	拠点回収	その他		
				実施市町数	24	0	3	2		
				実施率	82.8%	0.0%	10.3%	6.9%		
処理方法			区分	資源化処理	焼却処理	埋立処理	その他			
			実施市町数	26	2	0	1			
			実施率	89.7%	6.9%	0.0%	3.4%			
④			その他プラスチック類（容器包装リサイクル法対象外のプラスチック）の収集・処理状況について	分別区分	区分	その他のプラスチック	可燃ごみ	不燃ごみ	その他	
					実施市町数	4	18	6	1	
					実施率	13.8%	62.1%	20.7%	3.4%	
	収集方法	区分		ステーション	戸別収集	拠点回収	その他			
		実施市町数		26	1	2	0			
		実施率		89.7%	3.4%	6.9%	0.0%			
	処理方法	区分		資源化処理	焼却処理	埋立処理	その他			
		実施市町数		7	11	5	6			
		実施率		24.1%	37.9%	17.2%	20.7%			

表 2-3-2 容器包装ごみの分別区分、収集方法及び処理方法 回答状況

2-3-2 基本取組 4-2 容器包装の削減・簡素化の推進

- 1) -1 (1) 製造・流通・販売等の事業活動における工夫や改善の実施
 (2) 容器・包装の削減・簡素化を促す消費活動の実践

● 容器包装の削減等の啓発・PRの内容について

容器包装の削減等の啓発・PRの内容については、「レジ袋辞退・マイバッグ持参」が86.2%で最も高い。

番号	選択肢	回答数	回答率
1	容器包装の少ない商品の優先的な購入	6	20.7%
2	リターナブル容器の積極的な利用	9	31.0%
3	簡易な包装などのサービスの選択	5	17.2%
4	レジ袋辞退・マイバッグ持参	25	86.2%
5	詰め替え商品の積極的な購入	4	13.8%
6	その他	2	6.9%
総回答数		51	175.9%
有効回答数		29	

表 2-3-3 啓発・PRの内容 回答状況

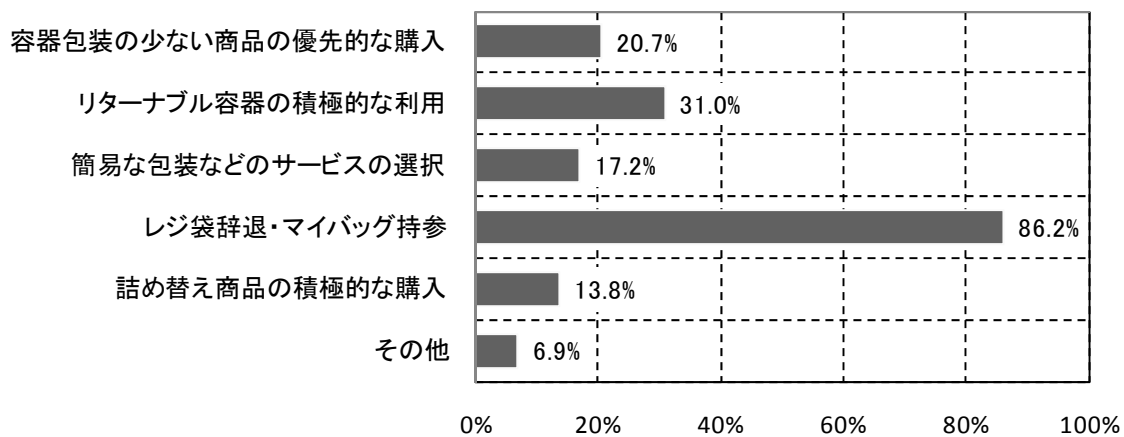


図 2-3-2 啓発・PRの内容 回答率

- 1) -2 (1) 製造・流通・販売等の事業活動における工夫や改善の実施
 (2) 容器・包装の削減・簡素化を促す消費活動の実践

● 容器包装の削減等の啓発・PRの方法について

容器包装の削減等の啓発・PRの方法については、「広報」が72.4%で最も高く、次いで「ホームページ」の58.6%となっている。

番号	選択肢	回答数	回答率
1	広報	21	72.4%
2	ホームページ	17	58.6%
3	チラシ・パンフレット	10	34.5%
4	その他	5	17.2%
総回答数		53	182.8%
有効回答数		29	

表 2-3-4 啓発・PRの内容 回答状況

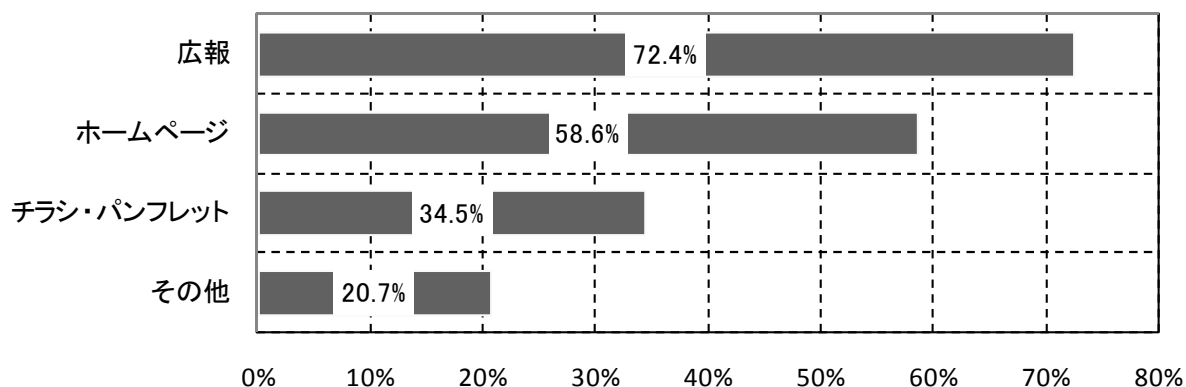


図 2-3-3 啓発・PRの方法 回答率

- 1) -2 (1) 製造・流通・販売等の事業活動における工夫や改善の実施
 (2) 容器・包装の削減・簡素化を促す消費活動の実践

● 容器包装の削減等の啓発・PRの取組による効果について

容器包装の削減等の啓発・PRの取組による効果については下表の通りである。

基本取組	質問	具体的内容
4-1	取組による効果	日常生活全般における「無駄」を無くす意識と減量への意識の向上が図れた。
		辞退率 91%
		把握していない
		レジ袋の辞退率が約 90%を超えている。
		マイバッグ運動の定着
		決定的な数値は不確定（人口量の低下にも関連するため）
		レジ袋の辞退率が約 90%となり、ごみ減量化の啓発につながった。
		町内スーパーのマイバッグ所持率が 90%を超えている
		レジ袋辞退率 80%以上
		若干ごみの排出量が減少した。
		レジ袋辞退者の数が増加した。
		レジ袋有料化店舗からの報告により、レジ袋辞退率等を把握できるようになった。

表 2-3-5 容器包装の削減等の啓発・PRの取組による効果 回答状況

2-4 基本方向5 生ごみの再資源化

2-4-1 基本取組5-1 生ごみの堆肥化・飼料化

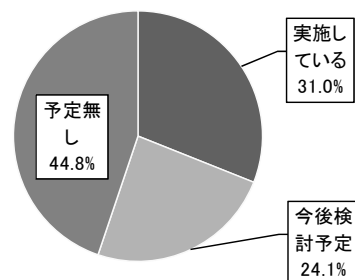
1) -1 (1) 家庭の生ごみ堆肥化システムの構築

- 生ごみの収集運搬・堆肥化業務の委託、堆肥化システムの運用の実施について

生ごみの収集運搬・堆肥化業務の委託、堆肥化システムの運用については、「実施している」が9市町（31%）、「今後検討予定」が7市町（24.1%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
5-1	生ごみの収集運搬・堆肥化業務の委託、堆肥化システムの運用を実施していますか。	9	7	13	29
		31.0%	24.1%	44.8%	100.0%

表 2-4-1 取組による効果 回答状況



1) -2 (1) 家庭の生ごみ堆肥化システムの構築

図 2-4-1 回答率

- NPO等生ごみ堆肥化団体の取組について

NPO等生ごみ堆肥化団体の取組については下表の通りである。

基本取組	質問	市町名	NPO等生ごみ堆肥化団体の取組				
			取組主体	活動場所	参加世帯数	生ごみ処理量 (H21実績) t/年	市町の関わり
5-1	NPO等生ごみ堆肥化団体の取組	伊勢市	津村団地自治会	津村町	50	2	処理機貸与
		松阪市	飯南町生ごみ堆肥化グループ	飯南地区	88	22	支援
			七日市環境美化推進協議会	飯高：七日市地区	145	7	支援
			NPO 生ゴミリサイクル亀さんの家	松名瀬地区	80	36	無し
		桑名市	NPO 桑名生ごみ堆肥センター	市内	500	120	委託契約
		鳥羽市	NPO とぼりサイクルネットワーク	全域	416	416	取組主体
		熊野市	東紀州資源循環型社会研究会	磯崎町	30名	-	支援（補助金交付）
		伊賀市	ハイツ芭蕉	千歳	144	0.24	保守点検、維持
		東員町	NPO 生ごみリサイクル思考の会	資源ごみストックヤード	100	8	支援
		朝日町	ひまわり作業所	柿地区	10名	不明	なし
		多気町	ソイルクラブ	勢和地区	13	1	支援
			古江ごみくるクラブ	古江区	14	1	支援
			多気有機農業研究会	外域団地区	23	2	支援
		明和町	竹の都・明和農業生産研究会	平尾地区ほか	20		なし
		大台町	堆肥化グループ	新田・神瀬・下真手	40	6	材料・人的支援
大紀町	おごろの会	野原地区	9	0.3	取組主体・支援無し		
紀宝町	健康文化のまち推進町民会議	町内全域	100	不明	（支援）2次処理場所の提供		
	紀宝町	モデル地区	150	24	取組み主体		

表 2-4-2 生ごみ堆肥化団体の取組 回答状況

1) -3 (1) 家庭の生ごみ堆肥化システムの構築

● 堆肥化するにあたっての課題について

堆肥化するにあたっての課題については、「施設の設置や収集のための経費がかかる」が最も多く48.3%となっている。

番号	選択肢	回答数	回答率
1	大量に堆肥が出来た場合、受入先が見つからない	9	31.0%
2	異物の混入で堆肥の品質が確保できない	12	41.4%
3	施設の設置や収集のための経費がかかる	14	48.3%
4	施設や集積所の設置に住民の理解や協力が得られない	11	37.9%
5	分別に手間がかかるなど住民への負担が大きい	13	44.8%
6	その他	1	3.4%
総回答数		60	206.9%
有効回答数		29	

表 2-4-3 堆肥化するにあたっての課題 回答状況

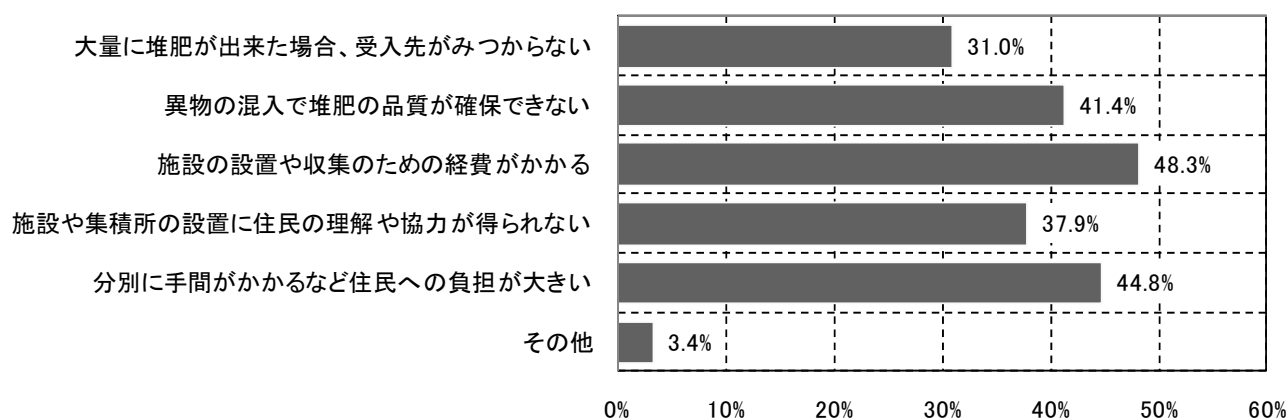


図 2-4-2 堆肥化するにあたっての課題 回答率

1) -4 (1) 家庭の生ごみ堆肥化システムの構築

● 事業系の食品廃棄物の再資源化について

事業系の食品廃棄物の再資源化については、「進めている」が7市町（24.1%）、「今後検討予定」が6市町（20.7%）となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		進めて いる	今後 検討予定	予定無し	
5-1	事業系の食品廃棄物（一般廃棄物分）の再資源化（堆肥化・飼料化）を進めていますか。	7	6	16	29
		24.1%	20.7%	55.2%	100.0%

表 2-4-4 事業系の食品廃棄物の再資源化 回答状況

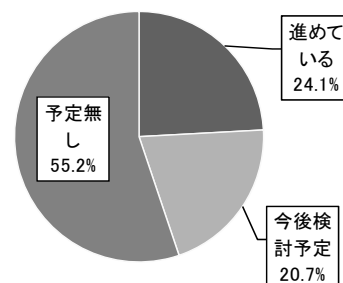


図 2-4-3 回答率

1) -5 (1) 家庭の生ごみ堆肥化システムの構築

● 事業系の食品廃棄物の堆肥化・飼料化事業者等について

事業系の食品廃棄物の堆肥化・飼料化事業者については 10 事業者あり、市町が取組主体となっているのが2件ある。

基本 取組	質問	事業系の食品廃棄物（一般廃棄物分）の堆肥化・飼料化事業者	
		生ごみ処理量 (H21実績)：t/年間	市町の関わり
5-1	事業系の食品廃棄物 (一般廃棄物分)の堆 肥化・飼料化事業者	21	市の事業として
		776	無し
		0	無し
		不明	無し
		不明	無し
		不明	賃貸借
		1,320	無し
		937	無し
		18	無し
		0.5	取組み主体

表 2-4-5 事業系の食品廃棄物の堆肥化・飼料化事業者等 回答状況

1) -6 (1) 家庭の生ごみ堆肥化システムの構築

● 事業系の食品廃棄物の堆肥化・飼料化の課題について

事業系の食品廃棄物の堆肥化・飼料化の課題については、「市町内に堆肥化事業者がない」が最も多く 44.8%となっている。

番号	選択肢	回答数	回答率
1	市町内に堆肥化事業者がない	13	44.8%
2	事業者はいるが、一般廃棄物処理業の許可や再生利用者の個別指定を出しにくい理由がある	2	6.9%
3	その他	4	13.8%
総回答数		19	65.5%
有効回答数		29	

表 2-4-6 事業系の食品廃棄物の堆肥化・飼料化の課題 回答状況

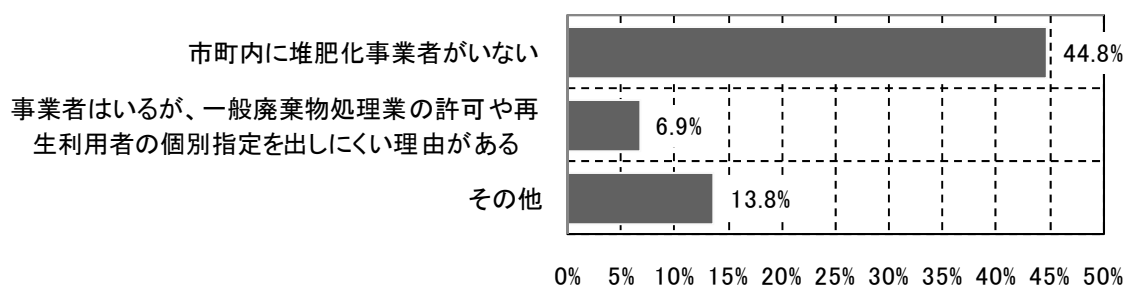


図 2-4-4 事業系の食品廃棄物の堆肥化・飼料化の課題 回答率

2) (2) 事業者と地域産業との生ごみ堆肥化ネットワークの構築

● 事業者に対する堆肥化事業の立ち上げ支援の実施について

事業者に対する堆肥化事業の立ち上げ支援については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が8市町（27.6%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
5-1	事業者に対する堆肥化事業の立ち上げ支援を実施していますか。	0	8	21	29
		0.0%	27.6%	72.4%	100.0%

表 2-4-7 立ち上げ支援の実施 回答状況

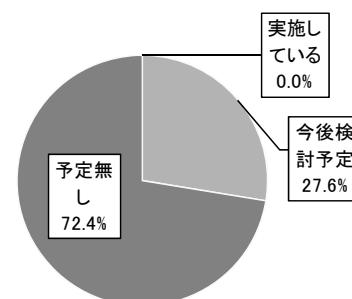


図 2-4-5 回答率

3) -1 (3) 家庭での生ごみ処理機の活用

● 家庭用生ごみ処理機のPRの実施について

家庭用生ごみ処理機のPRについては、「実施している」が24市町（82.6%）、「今後検討予定」が1市町（3.4%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
5-1	家庭用生ごみ処理機のPRを実施していますか。	24	1	4	29
		82.8%	3.4%	13.8%	100.0%

表 2-4-8 家庭用生ごみ処理機のPRの実施 回答状況

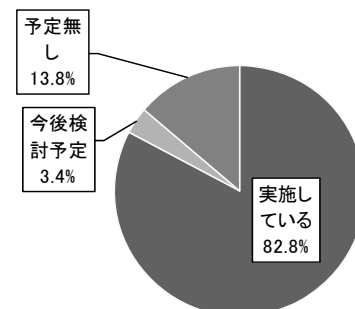


図 2-4-6 回答率

3) -2 (3) 家庭での生ごみ処理機の活用

● 家庭用生ごみ処理機の購入に対する助成の実施について

家庭用生ごみ処理機の購入に対する助成については、すべての市町で行われている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		設定している	今後検討予定	予定無し	
5-1	家庭用生ごみ処理機の購入に対する助成を実施していますか。	29	0	0	29
		100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

表 2-4-9 家庭用生ごみ処理機の購入助成の実施 回答状況

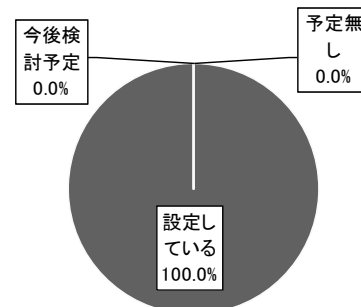


図 2-4-7 回答率

3) -3 (3) 家庭での生ごみ処理機の活用

● 家庭用生ごみ処理機の購入に対する助成制度について

家庭用生ごみ処理機の購入に対する助成制度については下表の通りである。

基本 取組	質問	市町名	生ごみ処理機の購入助成制度について	
			対象とする機器の種類	助成額
5-1	生ごみ処理機の購入助成制度について	津市	生ごみ処理機	購入額の1/2・限度額 25000円
			コンポスト容器	購入額の1/2・限度額 3000円
		四日市市	電気式生ごみ処理機	購入額の1/2・限度額 15,000円
		伊勢市	生ごみ処理機全般	購入額の1/2・上限3万円
		松阪市	家庭用生ごみ処理機	購入金額の1/3、30,000円を上限
		桑名市	生ごみ処理機	1/2 上限 30,000円
			コンポスト	1/2 上限 5,000円
			生ごみ発酵用密閉容器	1/2 上限 5,000円
		鈴鹿市	生ごみ処理容器	購入額の1/2・限度額 15,000円
			生ごみ処理機	購入額の1/2・限度額 15,000円
		名張市	電動生ごみ処理機	1台で購入額の1/2で1万円
			コンポスト等	2台で購入費の1/2で1万円
		尾鷲市	電動生ごみ処理機	購入額の1/2・限度額20,000円
		亀山市	ぼかし・コンポスト	容器購入費の2分の1・25,000円
			手動攪拌式処理容器	容器購入費の2分の1・25,000円
			電気攪拌式処理容器	容器購入費の2分の1・25,000円
		鳥羽市	コンポスト	購入額の1/2・限度額4,000円
			電動式生ごみ処理機	購入額の1/2・限度額20,000円
		熊野市	コンポスト・衣装ケース	1/2 上限3,000円
			電気式生ごみ処理機	1/2 上限30,000円
		いなべ市	簡易式容器	購入価格の1/2 上限5000円
			電動式容器	購入価格の1/2 上限5000円
		志摩市	家庭用電気式生ごみ処理機	税抜購入価格の1/2・上限30000円
		伊賀市	電動処理機	購入額の1/3 上限20,000円
			コンポスト容器等	購入額の1/3 上限3,000円
		木曽岬町	生ごみ処理槽	購入額の1/2,限度各4,000円
			電気式生ごみ処理機	購入額の1/2,限度各20,000円
		東員町	生ごみ処理機	購入額の1/2・50,000円
			コンポスト	購入額の1/2・10,000円
		菰野町	指定なし	1/2 限度額2万円
		朝日町	生ごみ処理機	購入額1/2 限度額5万円
			生ゴミ処理容器	購入額1/2 限度額1万円
		川越町	処理機	購入額1/2 限度額5万円
			コンポスト	購入額1/2 限度額1万円
		多気町	処理機	購入費の1/2・30,000円
		明和町	生ごみ処理機、	購入額の1/2、上限3万円、
			コンポスト	購入額の1/2、上限5千円
		大台町	生ごみ処理機、コンポスト	購入額の1/2 上限3万円
		玉城町	生ごみ処理機	購入額の1/2・上限2万円
			コンポスト	購入額の1/2・上限2万円
		度会町	決まっていない	購入額の1/2・限度額30,000円
		大紀町	生ごみ処理機	購入額の1/2・限度額3万円・一基
生ごみ処理容器	購入費の1/2・二基			
南伊勢町	コンポスター等	購入金額の1/2・限度額3,000円		
	機械式乾燥型ごみ処理機	購入金額の1/2・限度額20,000円		
紀北町	電動生ごみ処理機	購入額の1/2・限度額30,000円		
	コンポスト	購入額の1/2・限度額6,500円		
御浜町	電気式・手動攪拌式	購入額の1/2・限度額30,000円		
	容器式	購入額の1/2・限度額5,000円		
紀宝町	電気式等	購入価格の1/2 限度額3万円		
	コンポスト	購入価格の1/2 限度額4千円		

表 2-4-10 家庭用生ごみ処理機の購入助成制度 回答状況

3) -4 (3) 家庭での生ごみ処理機の活用

● 減量効果の把握について

減量効果については、「把握している」が2市町（6.9%）となっている。

基本取組	質問	1	2	計
		把握している	把握していない	
5-1	補助した生ごみ処理機で処理された量等の減量効果を把握していますか。	2	27	29
		6.9%	93.1%	100.0%

表 2-4-11 減量効果の把握 回答状況

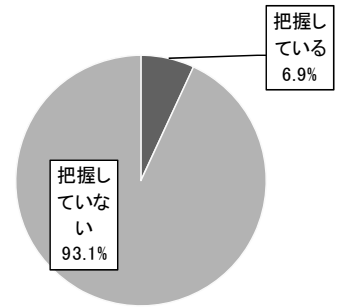


図 2-4-8 回答率

3) -5 (3) 家庭での生ごみ処理機の活用

● 購入助成制度による効果について

購入助成制度による効果については、7市町が「効果あり」と回答している。

基本取組	質問	1	2	3	計
		効果あり	効果なし	どちらともいえない	
5-1	生ごみ処理機の購入助成制度により、効果はありましたか。	7	1	21	29
		24.1%	3.4%	72.4%	100.0%

表 2-4-12 購入助成制度による効果 回答状況

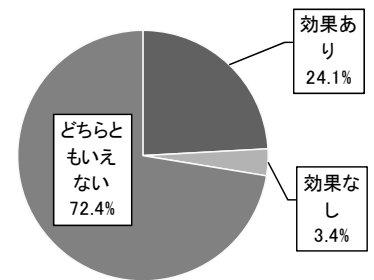


図 2-4-9 回答率

2-4-2 基本取組 5-2 生ごみの再資源化

1) -1 (1) 生ごみバイオガス化に向けた調査の実施

(2) 生ごみバイオガス化発電等の実証試験の実施

(3) 生ごみバイオガス化発電等の導入

● 生ごみバイオガス化に向けた調査の実施（システム設計含む）、調査への協力について

生ごみバイオガス化に向けた調査（システム設計含む）、調査への協力については、「実施している」が2市町（6.9%）、「今後検討予定」が4市町（13.8%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
5-2	生ごみバイオガス化に向けた調査の実施（システム設計含む）、調査への協力をしていますか。	2	4	23	29
		6.9%	13.8%	79.3%	100.0%

表 2-4-13 調査の実施、協力 回答状況

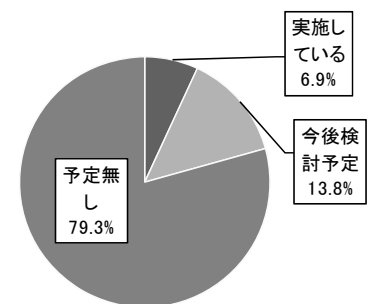


図 2-4-10 回答率

- 1) -2 (1) 生ごみバイオガス化に向けた調査の実施
 (2) 生ごみバイオガス化発電等の実証試験の実施
 (3) 生ごみバイオガス化発電等の導入

● 生ごみバイオガス化発電等の実証実験事業の実施、事業への協力について

生ごみバイオガス化発電等の実証実験事業、事業への協力については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が4市町（13.8%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
5-2	生ごみバイオガス化発電等の実証実験事業の実施、事業への協力をしていますか。	0	4	25	29
		0.0%	13.8%	86.2%	100.0%

表 2-4-14 実証実験事業の実施、事業への協力 回答状況

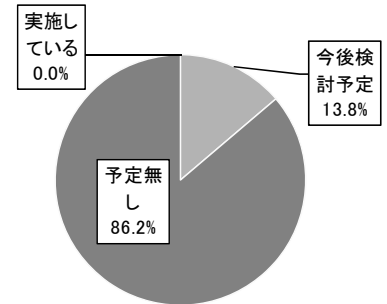


図 2-4-11 回答率

- 1) -3 (1) 生ごみバイオガス化に向けた調査の実施
 (2) 生ごみバイオガス化発電等の実証試験の実施
 (3) 生ごみバイオガス化発電等の導入

● 生ごみバイオガス化発電等システムの導入・運営の実施について

生ごみバイオガス化発電等システムの導入・運営については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が4市町（13.8%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
5-2	生ごみバイオガス化発電等システムの導入・運営を実施していますか。	0	4	25	29
		0.0%	13.8%	86.2%	100.0%

表 2-4-15 発電等システムの導入・運営の実施 回答状況

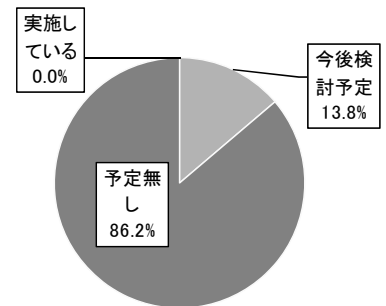


図 2-4-12 回答率

- 2) -1 (4) 廃食用油のBDF化による活用

● 廃食用油BDF化システムの導入・運営の実施について

廃食用油BDF化システムの導入・運営については、「実施している」が6市町（20.7%）、「今後検討予定」が9市町（31.0%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
5-2	廃食用油BDF化システムの導入・運営をしていますか。	6	9	14	29
		20.7%	31.0%	48.3%	100.0%

表 2-4-16 廃食用油 BDF 化システムの導入・運営 回答状況

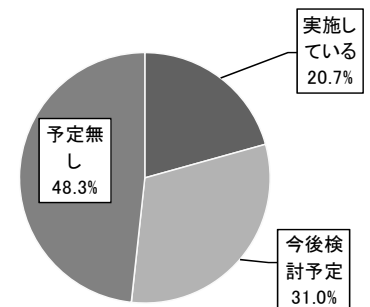


図 2-4-13 回答率

2-5 基本方向6 産業・福祉・地域づくりと一体となったごみ減量化の推進

2-5-1 基本取組6-1 ローカルデポジット制度の導入

- 1) -1 (1) 商店街、中心市街地等における飲料容器デポジット制度の導入
 (2) 観光地等における飲料容器デポジット制度の導入

● デポジットシステムを導入・運営する事業者の支援の実施について

デポジットシステムを導入・運営する事業者の支援については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が2市町（6.9%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
6-1	デポジットシステムを導入・運営する事業者の支援をしていますか。	0	2	27	29
		0.0%	6.9%	93.1%	100.0%

表 2-5-1 事業者の支援の実施 回答状況

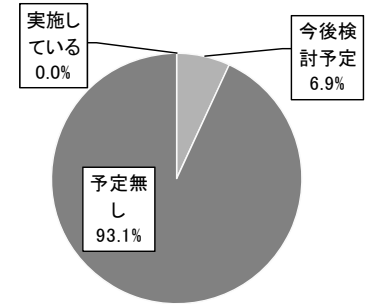


図 2-5-1 回答率

- 1) -2 (1) 商店街、中心市街地等における飲料容器デポジット制度の導入
 (2) 観光地等における飲料容器デポジット制度の導入

● 事業者と連携した導入・運用の実施について

事業者と連携した導入・運用については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が2市町（6.9%）となっている。

基本方向	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
6-1	事業者と連携しデポジットシステムを導入・運用（コスト負担、回収した資源化の処理）を実施していますか。	0	2	27	29
		0.0%	6.9%	93.1%	100.0%

表 2-5-2 事業者と連携した導入・運用の実施 回答状況

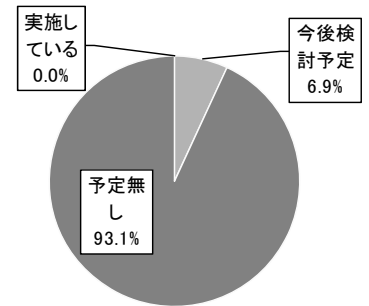


図 2-5-2 回答率

2-5-2 基本取組 6-2 障害者や高齢者のごみゼロ活動への参加促進

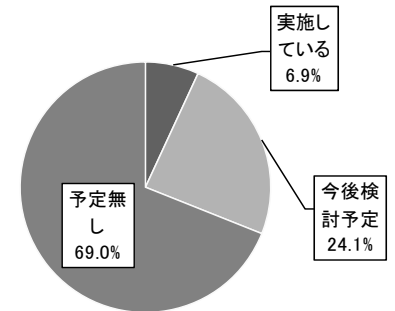
1) (1) 障害者や高齢者の支援と連携したリサイクル事業の展開

● 福祉関係団体等への情報提供、財政支援等の実施について

福祉関係団体等への情報提供、財政支援等については、「実施している」が2市町（6.9%）、「今後検討予定」が7市町（24.1%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
6-2	福祉関係団体等への情報提供、財政支援等を実施していますか。	2	7	20	29
		6.9%	24.1%	69.0%	100.0%

表 2-5-3 情報提供、財政支援等の実施 回答状況



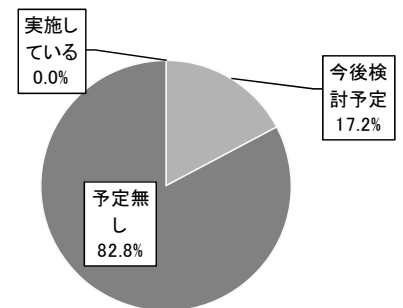
2) (2) 元気な高齢者等の活力をごみゼロに生かす仕組みづくり

● ニーズの集約、地域活動の受け皿に関する情報発信の実施について

ニーズの集約、地域活動の受け皿に関する情報発信については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
6-2	企業退職者等のニーズの集約、地域での活動の受け皿に関する情報発信を実施していますか。	0	5	24	29
		0.0%	17.2%	82.8%	100.0%

表 2-5-4 情報発信の実施 回答状況



2-5-3 基本取組 6-3 ごみゼロに資する地域活動の活性化促進

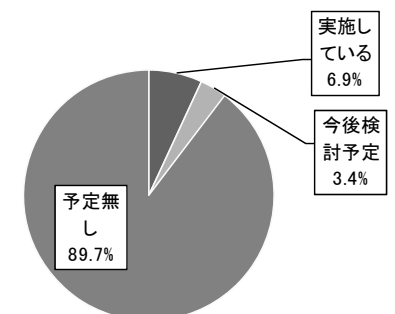
1) (1) 地域通貨の仕組みを活用したリサイクルの推進

● 資源回収に対する助成や地域通貨と交換できるサービスの実施について

資源回収に対する助成や地域通貨と交換できるサービスについては、「実施している」が2市町（6.9%）、「今後検討予定」が1市町（3.4%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
6-3	地域通貨の仕組みを活用した取組について、資源回収に対する助成や地域通貨と交換できるサービスの提供を実施していますか。	2	1	26	29
		6.9%	3.4%	89.7%	100.0%

表 2-5-5 サービスの実施 回答状況



2) -1 (2) コミュニティ単位でのごみゼロ活動の促進

- コミュニティ単位でのごみゼロ活動への活動助成金の交付等の協力の実施について

コミュニティ単位でのごみゼロ活動への活動助成金の交付等の協力については、「実施している」が8市町（27.6%）、「今後検討予定」が1市町（3.4%）となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		実施 している	今後 検討予定	予定無し	
6-3	コミュニティ 単位でのごみ ゼロ活動につ いて、活動助成 金の交付等の 協力を実施し ていますか。	8	1	20	29
		27.6%	3.4%	69.0%	100.0%

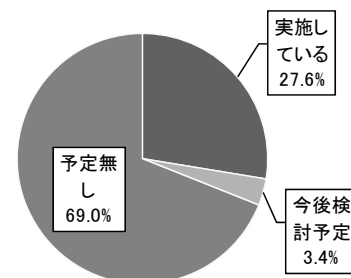


表 2-5-6 活動助成金の交付等の協力の実施 回答状況

図 2-5-6 回答率

2) -2 (2) コミュニティ単位でのごみゼロ活動の促進

- コミュニティ単位でのごみゼロ活動への活動助成金の交付等の協力の実施内容と実施による効果について

コミュニティ単位でのごみゼロ活動への活動助成金の交付等の協力の内容と実施による効果については下表の通りである。

基本 取組	質問	実施内容	効果
6-3	コミュニティ 単位でのごみ ゼロ活動につ いて、活動 助成金の交 付等の協 力を 実施し ていま すか	廃棄物減量等推進員制度	把握していない
		リサイクル推進委員	自治会での資源物の回収に協力的になりました。
		資源ごみの集団回収団体に奨励金を交付・ ごみ減量指導員の設置	資源ごみの回収活動の定着、ごみの。資源化意識の向上
		資源回収団体への報奨金	無回答
		自治会に1集積所当たり 10000 円/年の 環境整備補助金を交付	住民のごみ分別に対する意識の向上。
		自治会単位で補助金交付	無回答
		集積所及び資源物回収場所設置補助金 資源ごみ 1 k gにつき 5 円	集積所等清掃維持管理 地域活動に利用

表 2-5-7 活動助成金の交付等の協力の実施内容と実施による効果 回答状況

3) (3) 基金による地域住民活動の支援

- 基金の設置、管理運用の実施について

基金の設置、管理運用については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が1市町（3.4%）となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		実施して いる	今後検討 予定	予定無し	
6-3	基金の設置、管 理運用を 実施し ていま すか。	0	1	28	29
		0.0%	3.4%	96.6%	100.0%

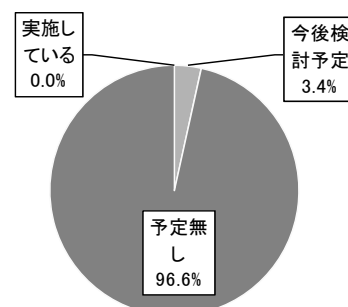


表 2-5-8 基金の設置、管理運用の実施 回答状況

図 2-5-7 回答率

2-5-4 基本取組 6-4 民間活力を生かす拠点回収システムの構築

1) (1) 店頭回収システムによるリサイクルの促進

● 事業者と協働して実施する店頭回収について

事業者と協働して実施する店頭回収システムについては、「実施している」が6市町(20.7%)、「今後検討予定」が5市町(17.2%)となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
6-4	店頭回収システムについて、事業者と協働し実施していますか。	6	5	18	29
		20.7%	17.2%	62.1%	100.0%

表 2-5-9 事業者と協働して実施 回答状況

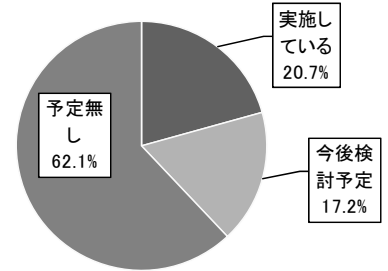


図 2-5-8 回答率

2) -1 (2) NPO・事業者・行政の連携による資源物拠点回収システムの構築

● 連携した資源物拠点回収システム事業の位置づけについて

連携した資源物拠点回収システム事業を、集団回収として「位置づけている」のは、3市町(10.3%)、「今後検討予定」が3市町(10.3%)となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
6-4	NPO・事業者が連携した資源物拠点回収システム事業は、集団回収として位置づけていますか。	3	3	23	29
		10.3%	10.3%	79.3%	100.0%

表 2-5-10 集団回収として位置付け 回答状況

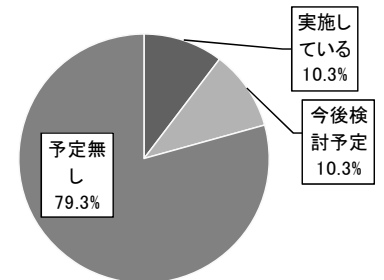


図 2-5-9 回答率

2) -2 (2) NPO・事業者・行政の連携による資源物拠点回収システムの構築

● 集められた資源物の量の把握について

集団回収として位置づけている3市町はすべて資源物の量の把握を実施している。

基本取組	質問	1	2	3	計
		把握している	今後把握予定	予定無し	
6-4	集められた資源物の量は把握していますか。	3	0	0	3
		100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

表 2-5-11 資源物の量の把握 回答状況

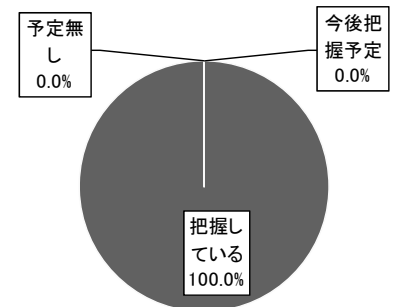


図 2-5-10 回答率

2-5-5 基本取組 6-6 埋立ごみの資源としての有効利用の推進

1) (1) 廃プラスチック等の有効利用に関する調査研究

● 廃プラスチック等の有効利用に関する調査研究への協力、実施について

廃プラスチック等の有効利用に関する調査研究については、「協力、実施している」が2市町（6.9%）、「今後検討予定」が2市町（6.9%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
6-6	埋立ごみとして処理されている廃プラスチック等の有効利用に関する調査研究への協力、実施をしていますか。	2	2	25	29
		6.9%	6.9%	86.2%	100.0%

表 2-5-12 調査研究への協力、実施 回答状況

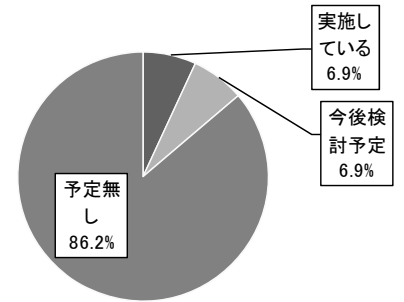


図 2-5-11 回答率

2) (2) 事業者における廃プラスチック等の利用促進

● 廃プラスチック等の有効利用に関するシステム整備への支援・協力の実施について

廃プラスチック等の有効利用に関するシステム整備への支援・協力については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が3市町（10.3%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
6-6	埋立ごみとして処理されている廃プラスチック等の有効利用に関するシステム整備への支援・協力をしていますか。	0	3	26	29
		0.0%	10.3%	89.7%	100.0%

表 2-5-13 システム整備への支援・協力の実施 回答状況

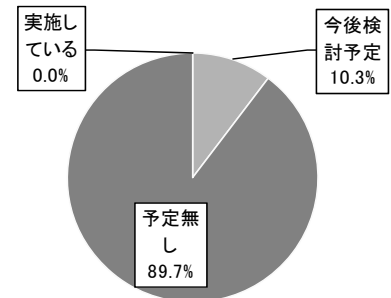


図 2-5-12 回答率

2-6 基本方向 7 公正で効率的なごみ処理システムの構築

2-6-1 基本取組 7-1 ごみ処理の有料化等経済的手法の活用

- 1) -1 (1) ごみ減量化対策における経済的手法の検討
- (2) 家庭系ごみの有料化にあたっての諸手続の実施
- (3) 家庭系ごみ有料化制度の検証
- (4) 家庭系ごみ有料化制度の導入

● 家庭ごみの有料化制度の導入状況について

家庭ごみの有料化制度については、「導入している」が 7 市町（24.1%）、「導入検討」が 2 市町（6.9%）、「今後検討予定」が 10 市町（34.5%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	4	5	計
		導入している	導入予定	導入検討	今後検討予定	予定無し	
7-1	家庭ごみの有料化制度の導入状況について該当する項目にチェックしてください。	7	0	2	10	10	29
		24.1%	0.0%	6.9%	34.5%	34.5%	100.0%

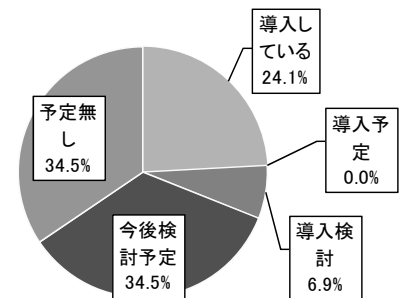


表 2-6-1 有料化制度の導入状況 回答状況

- 1) -2 (1) ごみ減量化対策における経済的手法の検討
- (2) 家庭系ごみの有料化にあたっての諸手続の実施
- (3) 家庭系ごみ有料化制度の検証
- (4) 家庭系ごみ有料化制度の導入

● 有料化制度の導入後の手数料料金について

有料化制度の導入後の手数料料金については下表の通りであった。

基本取組	番号	質問	市町名	有料化制度導入後の手数料料金		
				燃えるごみ	燃えないごみ	資源ごみ
7-1	1-2	有料化制度導入後の手数料料金	桑名市	15	15	0
			名張市	指定袋 1 枚当り 45 リットル 68 円、30 リットル 45 円、20 リットル 28 円、10 リットル 13 円、5 リットル 6 円	燃やすごみに同じ	無料
			志摩市	10L 10 円/枚・20L 30 円/枚・40L 50 円/枚	10L 10 円/枚・20L 30 円/枚・40L 50 円/枚	10L 5 円/枚・20L 10 円/枚・40L 15 円/枚
			伊賀市	大 20 円、中 15 円、小 10 円		
			木曾岬町	大 35 円、中 29 円、小 23 円	35 円	無料
			南伊勢町	45L = 30 円、30L = 20 円、15L = 10 円	該当なし	該当なし

表 2-6-2 有料化制度の導入後の手数料料金 回答状況

- 1) -3 (1) ごみ減量化対策における経済的手法の検討
- (2) 家庭系ごみの有料化にあたっての諸手続の実施
- (3) 家庭系ごみ有料化制度の検証
- (4) 家庭系ごみ有料化制度の導入

● 住民アンケートの実施について

住民アンケートについては、「実施したことがある」が8市町（27.6%）、他市町は「予定なし」となっている。

基本取組	質問	1	2	3	4	計
		実施したことがある	実施予定	検討中	ない	
7-1	家庭ごみの有料化等のごみ処理施策に関する住民を対象としたアンケートを実施したことがありますか。	8	0	0	21	29
		27.6%	0.0%	0.0%	72.4%	100.0%

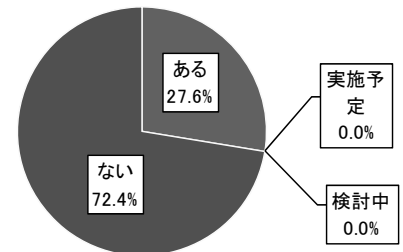


図 2-6-3 回答率

表 2-6-3 住民アンケートの実施 回答状況

- 2) (1) ごみ減量化対策における経済的手法の検討
- (2) 家庭系ごみの有料化にあたっての諸手続の実施
- (3) 家庭系ごみ有料化制度の検証
- (4) 家庭系ごみ有料化制度の導入

● 家庭ごみの指定ごみ袋制度の導入状況について

家庭ごみの指定ごみ袋制度については、「導入している」が16市町（55.2%）、「導入予定」及び「導入検討」がそれぞれ1市町（3.4%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	4	5	計
		導入している	導入予定	導入検討	今後検討予定	予定無し	
7-1	家庭ごみの指定ごみ袋制度の導入状況について該当する項目にチェックしてください。	16	1	1	3	8	29
		55.2%	3.4%	3.4%	10.3%	27.6%	100.0%

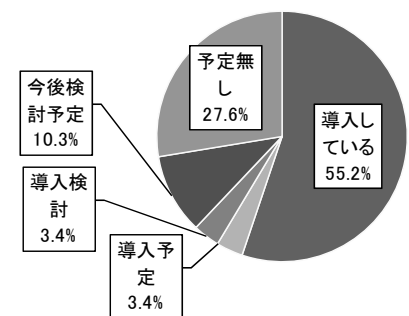


図 2-6-4 回答率

表 2-6-4 家庭ごみの指定ごみ袋の導入状況 回答状況

2-6-2 基本取組 7-2 廃棄会計・LCAの活用促進

- 1) (1) 廃棄物会計導入マニュアルの作成
- (2) 廃棄物会計導入に向けた普及活動の実施

● ヒアリングへの協力、研修会への参加について

ヒアリングへの協力、研修会への参加については、「実施している」が24市町（82.8%）、他市町は「予定無し」となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
7-2	ヒアリングへの協力、研修会への参加をしていますか。	24	0	5	29
		82.8%	0.0%	17.2%	100.0%

表 2-6-5 ヒアリングへの協力、研修会への参加 回答状況

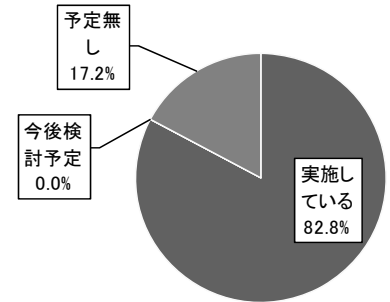


図 2-6-5 回答率

- 2) (3) LCA手法の適用可能性調査の実施

● フィールドの提供などLCA手法の適用可能性調査等への協力について

フィールドの提供などLCA手法の適用可能性調査等については、「協力している」が2市町（6.9%）、「今後検討予定」が8市町（27.6%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		協力している	今後検討予定	予定無し	
7-2	フィールドの提供など適用可能性調査等への協力をしていますか。	2	8	19	29
		6.9%	27.6%	65.5%	100.0%

表 2-6-6 適用可能性調査等への協力 回答状況

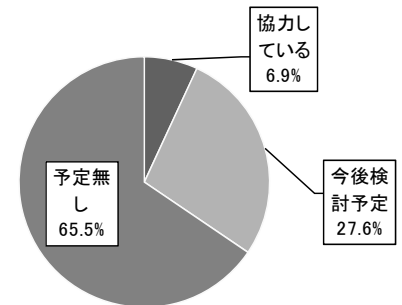


図 2-6-6 回答率

- 3) -1 (4) 市町村ごみ処理カルテの作成とその活用促進

● コスト情報の把握・整理について

コスト情報の把握・整理については、「実施している」が23市町（79.3%）、「今後検討予定」が1市町（3.4%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
7-2	コスト情報の把握・整理（廃棄物会計など）	23	1	5	29
		79.3%	3.4%	17.2%	100.0%

表 2-6-7 コスト情報の把握・整理 回答状況

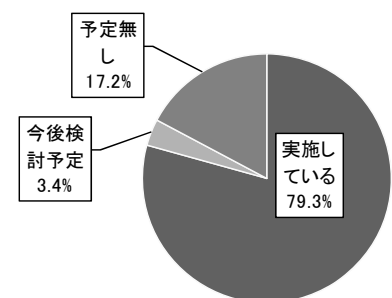


図 2-6-7 回答率

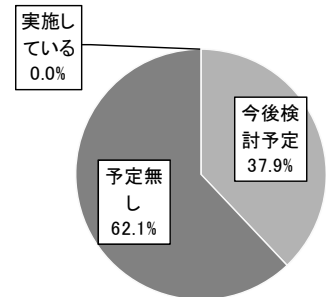
3) -2 (4) 市町村ごみ処理カルテの作成とその活用促進

● LCA手法による自主評価について

LCA手法による自主評価については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が11市町(37.9%)となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
7-2	LCA手法による自主評価	0	11	18	29
		0.0%	37.9%	62.1%	100.0%

表 2-6-8 LCA手法による自主評価 回答状況



3) -3 (4) 市町村ごみ処理カルテの作成とその活用促進

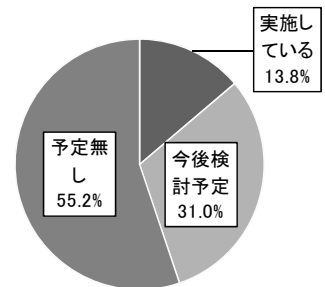
● 市町村ごみ処理カルテの作成・公表について

市町村ごみ処理カルテの作成・公表については、「実施している」が4市町(13.8%)、「今後検討予定」が9市町(31.0%)となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
7-2	カルテの作成・公表(市町村ごみ処理カルテなど)	4	9	16	29
		13.8%	31.0%	55.2%	100.0%

表 2-6-9 カルテの作成・公表 回答状況

図 2-6-8 回答率



3) -4 (4) 市町村ごみ処理カルテの作成とその活用促進

● ベンチマーキングの実施について

ベンチマーキングについては、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が11市町(37.9%)となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
7-2	ベンチマーキングの実施	0	11	18	29
		0.0%	37.9%	62.1%	100.0%

表 2-6-10 ベンチマーキングの実施 回答状況

図 2-6-9 回答率

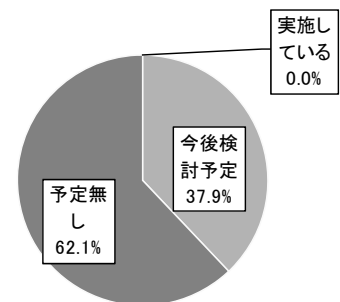


図 2-6-10 回答率

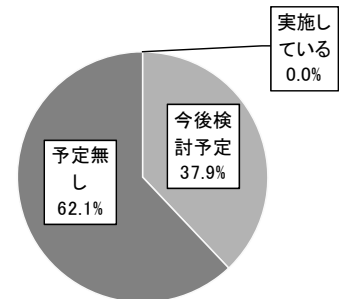
3) -5 (4) 市町村ごみ処理カルテの作成とその活用促進

● バストプラクティス情報の活用について

ベストプラクティス情報の活用については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が11市町（37.9%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
7-2	ベストプラクティス情報の活用	0	11	18	29
		0.0%	37.9%	62.1%	100.0%

表 2-6-11 バストプラクティス情報の活用 回答状況



3) -6 (4) 市町村ごみ処理カルテの作成とその活用促進

図 2-6-11 回答率

● 廃棄物会計や市町村ごみ処理カルテの導入による効果、課題について

廃棄物会計や市町村ごみ処理カルテの導入による効果、課題については下表の通りである。

基本取組	質問	具体的記入
7-2	導入による効果・課題	現在特に効果は見られない
		廃棄物会計を導入したが、ごみ処理が一元化されていないこともあり、管内別での入力が今後は必要と考える。
		廃棄物会計の書類を作成したものの、その数値の検証まで至っていない。
		収集業務等一部をを民間委託しているため、明確な分析がしづらい。

表 2-6-12 導入による効果、課題 回答状況

2-6-3 基本取組 7-3 地域密着型資源物回収システムの構築

1) -1 (1) 資源回収ステーションの設置・運営

● NPO 団体や自治会が管理し、住民が利用しやすい時間に運営している回収拠点の設置・運用について

NPO 団体や自治会が管理し、住民が利用しやすい時間に運営している回収拠点の設置・運用については、「実施している」が7市町（24.1%）、「今後検討予定」が3市町（10.3%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
7-3	NPO 団体や自治会が管理し、住民が利用しやすい時間に運営している回収拠点を設置・運営していますか。	7	3	19	29
		24.1%	10.3%	65.5%	100.0%

表 2-6-13 回収拠点の設置・運用 回答状況

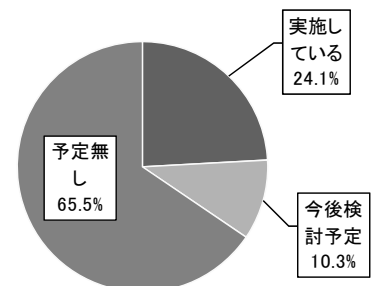


図 2-6-12 回答率

1) -2 (1) 資源回収ステーションの設置・運営

● 資源回収ステーションごとの平成 21 年度の回収実績について

7市町 14 箇所の資源回収ステーションがあり、ステーションごとの平成 21 年度の回収実績については下表の通りである。

基本 取組	質問	ステーションごとの平成 21 年度の回収実績						
		紙類： t	金属類： t	ガラス類： t	PET： t	プラスチック： t	布類： t	その他： t
7-3	ステーションごとの平成 21 年度の回収実績	148						
		216						
		2,634	137	378	88	0	187	0
		1,847	76	179	50	0	197	0
		1,836	90	200	60	0	170	0
		168	0	2	1	3	1	16
		69	0	0	0	0	7	0
		24	1.7	1			3.9	
		23	1	0.8			2.6	
		63						
		21						
		20						
		10						

表 2-6-14 拠点ごとの平成 21 年度の回収実績 回答状況

1) -3 (1) 資源回収ステーションの設置・運営

● 資源回収ステーションの管理主体との関わりについて

資源回収ステーションの管理主体との関わりについては下表の通りである。

基本 取組	質問	1	2	3	4	計
		管理主体に管理運営の委託費を支払っている	管理主体に資源ごみ回収の助成金を支払っている	管理主体がボランティアで実施している	その他	
7-3	(1)で記入していただいたステーションの管理主体との関わりについて該当する項目すべてにチェックしてください。	2	3	0	2	7
		28.6%	42.9%	0.0%	28.6%	100.0%

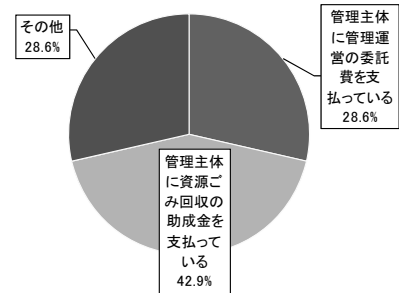


図 2-6-13 回答率

表 2-6-15 ステーションの管理主体との関わり 回答状況

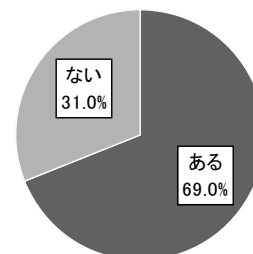
2) -1 (2) 地域ニーズに対応した集団回収の促進

● 集団回収の助成制度について

集団回収の助成制度については、「ある」が20市町(69.0%)、「ない」が9市町(31.0%)となっている。

基本 取組	質問	1	2	計
		ある	ない	
7-3	集団回収の助成制度がありますか。	20	9	29
		69.0%	31.0%	100.0%

表 2-6-16 集団回収の助成制度 回答状況



2) -2-1 (2) 地域ニーズに対応した集団回収の促進

● 今後の助成制度について

図 2-6-14 回答率

今後の助成制度については、「今後も継続」が18市町(90.0%)、「廃止予定」が1市町(5%)となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		今後も継続	廃止予定	今後検討	
7-3	集団回収の助成制度の今後について、該当する項目にチェックしてください。(助成制度)	18	1	1	20
		90.0%	5.0%	5.0%	100.0%

表 2-6-17 助成制度の今後 回答状況

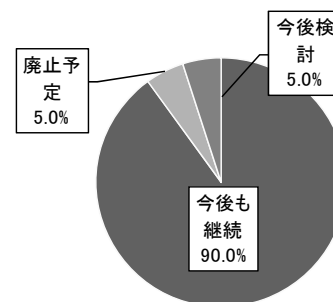


図 2-6-15 回答率

2) -2-2 (2) 地域ニーズに対応した集団回収の促進

● 今後の対象品目について

今後の対象品目については、「拡大予定」が1市町(5.0%)、「現状維持」が18市町(90.0%)となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		拡大予定	現状のまま	縮小予定	
7-3	集団回収の助成制度の今後について、該当する項目にチェックしてください。(対象品目)	1	18	1	20
		5.0%	90.0%	5.0%	100.0%

表 2-6-18 対象品目の今後 回答状況

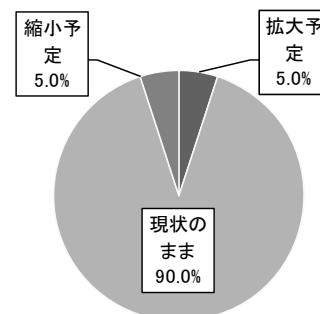


図 2-6-16 回答率

2) -2-3 (2) 地域ニーズに対応した集団回収の促進

● 今後の助成金額について

今後の助成金額については、「増加予定」市町はなく、現状維持が16市町（80.0%）、減少予定が4市町（20.0%）となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	小計
		増加予定	現状の まま	減少予定	
7-3	集団回収の助成制度の今後について、該当する項目にチェックしてください。（助成金額）	0	16	4	20
		0.0%	80.0%	20.0%	100.0%

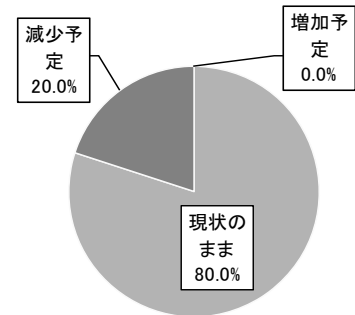


表 2-6-19 助成金額の今後 回答状況

3) (2) 地域ニーズに対応した集団回収の促進

図 2-6-17 回答率

● 集団回収の助成対象品目と助成額について ①

集団回収の助成対象品目と助成額については下表の通りである。

基本 取組	質問	市町名	集団回収の助成対象品目、助成額							
			対象品目	助成金額 (円/ kg)	対象品目	助成金額 (円/ kg)	対象品目	助成金額 (円/ kg)	対象品目	助成金額 (円/ kg)
7-3	集団回収の助成対象品目、助成額	津市	古紙類	6	布類	6	金属類(缶)	6	びん	6
		四日市市	紙類	4	布類	4				
		伊勢市	雑誌類	6円	布類	6円	アルミ缶 スチール 缶類	6円	紙パック	6円
		松阪市	紙類	3円	古着	3円	ビン類 (リター ナル)	3円/本		
		鈴鹿市	雑誌類	4	新聞紙	4	段ボール 類	4	金属類	4
		尾鷲市	新聞紙	5	雑誌類	5	段ボール	5	その他古 紙	5
		亀山市	紙類	5	缶類・び ん類	5	古布	5	白トレイ	5
		鳥羽市	段ボール	2	雑誌	2	新聞	2	牛乳パッ ク	2
		志摩市	紙類	5	布類	5	缶類	5	ビン類	1円/本
		伊賀市	古紙	3	古布	3				
		木曽岬町	新聞	4	雑誌	4	ダンポー ル	4	牛乳パッ ク	4
		東員町	紙・布	6						
		朝日町	新聞紙類	5	雑誌類	5	ダンポー ル	5	牛乳パッ ク	5
		川越町	紙類	5	布	5	アルミ	5		
		多気町	紙類	5円	布類	5円	アルミ缶	5円	スチール 缶	5円
		明和町	ダンポー ル	5	新聞	5	雑誌	5	牛乳パッ ク	5
		大台町	紙類	5円	ビン	1本5円	缶	5円	布	5円
		玉城町	紙	3	布	3	アルミ	3	牛乳パッ ク	3
大紀町	紙類	5	缶類	3	ビン類	2				
南伊勢町	乾電池	8円/個 (上限有 り)								

表 2-6-20 助成品目と助成額 回答状況 ①

集団回収の助成対象品目と助成額 ②

基本 取組	質問	市町名	集団回収の助成対象品目、助成額					
			対象品目	助成金額 (円/ k g)	対象品目	助成金額 (円/ k g)	対象品目	助成金額 (円/ k g)
7-3	集団 回収 の 助 成 対 象 品 目、 助 成 額	津市						
		四日市市						
		伊勢市	新聞	6円	リターナ ブルびん	3円/本		
		松阪市						
		鈴鹿市	アルミ類	4	びん類、 1.8Lび ん、ビー ルびん 大、布類	4		
		尾鷲市						
		亀山市	ペットポ トル	5				
		鳥羽市	アルミ缶	2	ビン	2		
		志摩市	その他資 源	5				
		伊賀市						
		木曽岬町	アルミ缶	4	びん類	4	布類	4
		東員町						
		朝日町	布類	5	アルミ缶	5		
		川越町						
		多気町	ビン類 (一升 瓶)	1本 5 円	ビン類 (ビール 瓶)	2本 5 円		
		明和町	布類	5	アルミ缶	5		
		大台町						
		玉城町						
		大紀町						
南伊勢町								

表 2-6-21 助成品目と助成額 回答状況 ②

4) (2) 地域ニーズに対応した集団回収の促進

● 集団回収の実施団体及び回収量について

集団回収の実施団体の内訳及び回収量は次のグラフの通りである。

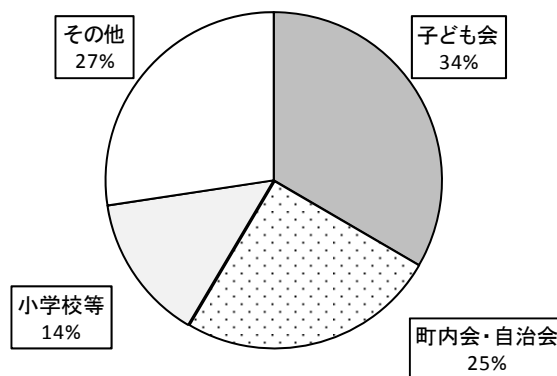


図 2-6-18 集団回収実績団体の内訳

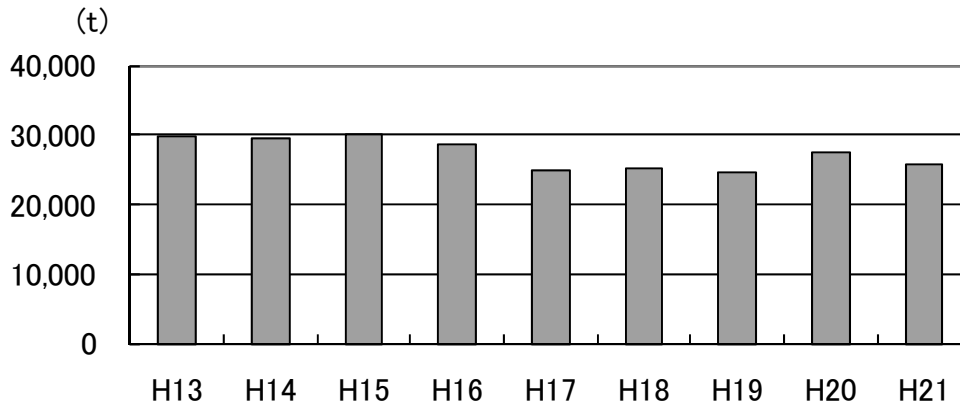


図 2-6-19 集団回収量の推移

4) (2) 地域ニーズに対応した集団回収の促進

● 集団回収を促進するために実施している取組について

集団回収を促進するために実施している取組については「集団回収のPRを実施」が15市町(78.9%)で最も高くなっている。

基本取組	質問	1	2	3	4	計
		定期的 に話し合っ ている	集団回収 のPRを 実施	集団回収 に対する 地域の要 望の収集 を実施し ている	その他	
7-3	集団回収を促進するために実施している取組について、該当する項目にチェックしてください。	2	15		2	19
		10.5%	78.9%	0.0%	10.5%	100.0%

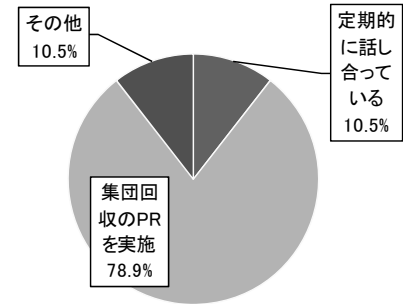


表 2-6-22 集団回収を促進するために実施している取組 回答状況

図 2-6-20 回答率

5) (2) 地域ニーズに対応した集団回収の促進

● 集団回収を促進していくうえでの課題について

集団回収を促進していくうえでの課題については下表の通りである。

基本取組	質問	具体的記入
7-3	集団回収の促進の課題	民間業者への搬入分も助成している。集団回収のみで、行政収集を行わないで欲しいという地域がでてきた。
		戸別での回収が多くなり、地域活動としての機能が果たされない。
		今後、集団回収量を増やしていくための施策等の検討。
		集積所に出された資源物の持ち去り等の対策

表 2-6-23 集団回収を促進していくうえでの課題 回答状況

2-6-3 基本取組 7-4 地域のごみ排出特性を踏まえたごみ行政の推進

- 1) -1 (1) ごみ排出特性の把握・活用
- (2) 市町村ごみ処理マップの活用

● ごみ排出量の計測・分析の実施について

ごみ排出量の計測・分析については、「実施している」が1市町（3.4%）、「今後検討予定」が1市町（3.4%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
7-4	自治会や小学校区ごとのごみ排出量の計測・分析を実施していますか。	1	1	27	29
		3.4%	3.4%	93.1%	100.0%

表 2-6-24 ごみ排出量の計測・分析の実施 回答状況

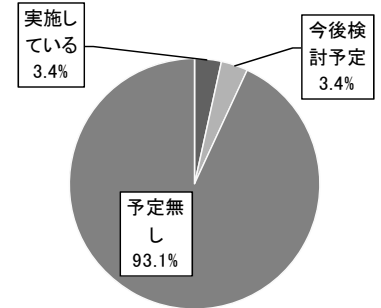


図 2-6-21 回答率

- 1) -2 (1) ごみ排出特性の把握・活用
- (2) 市町村ごみ処理マップの活用

● ごみ排出量データに基づく施策の検討や実施について

ごみ排出量データに基づく施策については、「検討・実施している」が1市町（3.4%）、「今後検討予定」が2市町（6.9%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	4	計
		実施している	検討中	今後検討予定	予定無し	
7-4	自治会や小学校区ごとのごみ排出量データに基づく施策の検討や実施をしていますか。	1	0	2	26	29
		3.4%	0.0%	6.9%	89.7%	100.0%

表 2-6-25 施策の検討や実施 回答状況

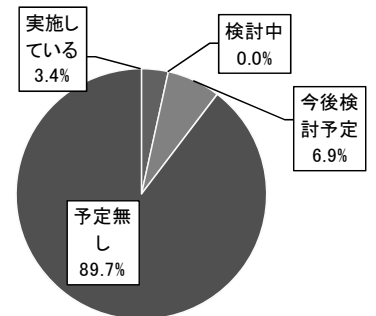


図 2-6-22 回答率

- 1) -3 (1) ごみ排出特性の把握・活用
- (2) 市町村ごみ処理マップの活用

● 市町村ごみ処理マップの作成・公開について

市町村ごみ処理マップについては、「作成・公開している」が1市町（3.4%）、「今後検討予定」が2市町（6.9%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
7-4	市町村ごみ処理マップの作成・公開をしていますか。	1	2	26	29
		3.4%	6.9%	89.7%	100.0%

表 2-6-26 市町村ごみ処理マップの作成・公開 回答状況

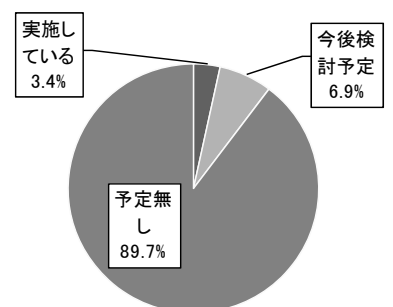


図 2-6-23 回答率

2-7 基本方向 8 ごみ行政への県民参画と協働の推進

2-7-1 基本取組 8-1 住民参画の行動計画づくり

1) (1) 住民参画によるごみ処理基本計画づくりの実施

● 住民参画によるごみ処理基本計画づくりの実施について

住民参画によるごみ処理基本計画づくりについては、「実施している」が 11 市町（37.9%）、「今後検討予定」が 7 市町（24.1%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	4	計
		実施している	今後検討予定	未実施今後検討予定	予定無し	
8-1	住民参画によるごみ処理基本計画づくりを実施していますか。	11	0	7	11	29
		37.9%	0.0%	24.1%	37.9%	100.0%

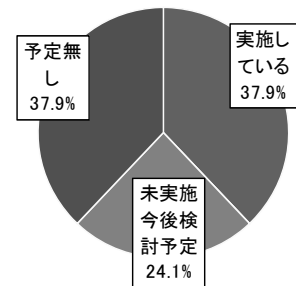


表 2-7-1 住民参画による計画づくり 回答状況

図 2-7-1 回答率

2) -1 (1) 住民参画によるごみ処理基本計画づくりの実施

● 一般廃棄物処理計画の策定年度、計画期間について

一般廃棄物処理計画の策定年度、計画期間については下表の通りである。

質問	市町名	策定年度（平成）	計画期間（平成）
一般廃棄物処理計画の策定年度、計画期間	津市	21	20 ~ 29
	四日市市	20	21 ~ 35
	伊勢市	21	22 ~ 31
	松阪市	18	18 ~ 33
	桑名市	18	18 ~ 27
	鈴鹿市	20	21 ~ 30
	名張市	19	19 ~ 29
	尾鷲市	17	17 ~ 31
	鳥羽市	22	22 ~ 31
	熊野市	4	4 ~ 20
	いなべ市	19	20 ~ 34
	志摩市	19	19 ~ 34
	伊賀市	19	19 ~ 27
	木曽岬町	10	10 ~ 24
	東員町	18	19 ~ 27
	菰野町	10	11 ~ 25
	朝日町	22	22 ~ 36
	川越町	21	22 ~ 23
	明和町	9	9 ~ 28
	大台町	20	19 ~ 32
大紀町	18	17 ~ 36	
南伊勢町	21	21 ~ 26	
紀北町	17	17 ~ 31	

表 2-7-2 一般廃棄物処理計画の策定年度、計画期間 回答状況

3) (2) 住民・事業者・行政の協働組織を核とした活動の展開

● ごみ減量会議等の設置・運営の実施について

ごみ減量会議等の設置・運営については、「実施している」が 17 市町（58.6%）、「今後検討予定」が 3 市町（10.3%）となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		実施 している	今後 検討予定	予定無し	
8-1	ごみ減量会議等の設置・運営をしていますか。	17	3	9	29
		58.6%	10.3%	31.0%	100.0%

表 2-7-3 ごみ減量会議等の設置・運営の実施 回答状況

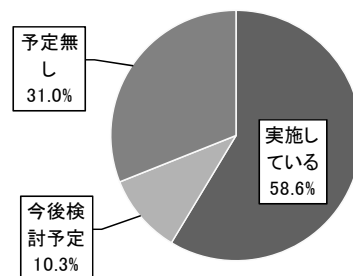


図 2-7-2 回答率

4) (3) 地域でごみ減量化に取り組む住民、NPO 等の相互交流の場づくり

● 地域ごみゼロ推進交流会への参加について

地域ごみゼロ推進交流会については、「参加している」が 14 市町（48.3%）、「今後検討予定」が 6 市町（20.7%）となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		参加 している	今後 検討予定	予定無し	
8-1	地域ごみゼロ推進交流会に参加していますか。	14	6	9	29
		48.3%	20.7%	31.0%	100.0%

表 2-7-4 地域ごみゼロ推進交流会への参加 回答状況

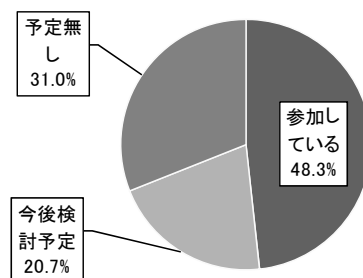


図 2-7-3 回答率

2-7-2 基本取組 8-2 レジ袋削減・マイバッグ運動の展開

1) -1 (1) レジ袋ないない活動の展開

● レジ袋の有料化の実施状況について

レジ袋の有料化については、「実施している」が 28 市町（48.3%）、「今後検討予定」が 1 市町（3.4%）となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	4	計
		実施 している	今後 検討予定	未実施 今後検討 予定	予定無し	
8-2	スーパー等のレジ袋の有料化の実施状況について、該当する項目にチェックしてください。実施している場合は、具体的内容をご記入ください。	28	0	1	0	29
		96.6%	0.0%	3.4%	0.0%	100.0%

表 2-7-5 レジ袋の有料化の実施状況 回答状況

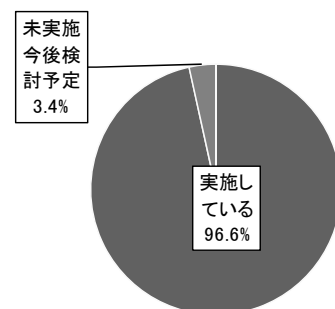


図 2-7-4 回答率

1) -3 (1) レジ袋ないない活動の展開

● レジ袋削減・マイバッグ運動の効果、収益金の活用、新たな取組について

レジ袋削減・マイバッグ運動の効果、収益金の活用、新たな取組については下表の通りであった。

基本取組	質問	レジ袋削減・マイバッグ運動		
		効果・課題	収益金の活用方法	新たな取組
8-2	レジ袋削減・マイバッグ運動	H21レジ袋辞退率は89.95%と当初の計画を上回ることができ、市民にマイバッグが浸透しているものと考えている。	協定書に基づき各事業者において、環境保全活動、地域貢献活動に活用されている。	特になし。
		「排出抑制」意識の向上。ごみ減量効果は不明。	協議会にて協議中	特になし
		【課題】若い方の参加	環境活動をしている団体等へ補助を行っている	-
		-	緑のカーテン用のアサガオ・ゴーヤの苗3,196株を配付。(幼稚園、保育園、小学校、公共施設等)	-
		レジ袋有料化によりマイバッグ持参率が一気に約90%を超えたが、それ以降持参率が伸びてこない。店のかごの持ち逃げ、万引きなどが増えた。	検討中	計画していない
		持参率の経緯が停滞している、実施事業店舗の離脱	地域の初赤い貢献活動・環境保全事業等	-
		レジ袋の有料化開始後2年を経過しましたが、約92パーセントの高率を維持しています。	収益金については、各事業者から随時寄付として受入っており、用途については市民会議の協議の上環境施策に活用することとしています。	マイ箸やマイボトルなどのごみ減量につながる施策も検討をしています。
		約90%のレジ袋辞退率を維持し、マイバッグ持参は定着している。	地球温暖化防止事業に活用	-
		21年度、レジ袋の辞退率88.7%	地域社会に還元する(寄付等)	-
		マイバッグ持参率を見ても、市民には運動が浸透していると言えるが、慣れによるものか、若干、率が低下している。	桜の街を目指すため、桜苗木の植樹を予定している。植樹場所を選定中。	我々も模索しているが、妙案が思い浮かばない状態です。
		二酸化炭素の排出削減やマイバッグの持参。店舗においては万引きが増えた。	サガオやゴーヤの種を配布し、緑のカーテンにより地球温暖化防止等に役立てる	なし
		マイバッグを持つことによって万引きと、買い物かごの盗難が増えた	アサガオ、へちまの種とゴーヤ、アサガオの苗を配布	不用品の無料配布
		増加傾向にあった可燃ごみが、始めて微減した。	学校等の環境学習資料の配布(花の苗・種)	-
		平成21年1月23日から始まったレジ袋削減・マイバッグ持参運動は定着しており住民の環境負荷への意識高揚が一番大きな効果と考えられる。課題については当初、有料化という点には問題はなかったがマイバッグを悪用した万引き事案が発生したことがある。現在では各店舗に於いて防犯対策を施し対応されていることから大きな問題とはなっていないと思われる。	収益金については各店舗に於いて環境事業に対する社会貢献を行うものとし、具体的施策については小学校等に対する苗木の贈呈などが挙げられるが、基本的には各店舗での自発的取り組みである為、任意としている。	現在のところ所管課の環境課だけでなく市町全体として行うキャンペーン(交通安全対策)や講演会(人権啓発講演会)などのイベント事の際には啓発物品として携帯用マイ箸の配布などを行い他イベント事と啓発物品による環境意識の高揚を行いたいと考えている。しかし、行動に繋がるには相当の時間が必要であり、スーパーや飲食店等に於いて割り箸をレジ袋のように有料化を行うことは困難であることから意識の啓発(高揚)を目標に進めている。
レジ袋辞退率は80%を超え住民の意識も高まっているが、小規模な商店等への普及が難しい。	-	-		
-	協議会及び各事業所で活用方法を検討中	-		

表 2-7-6 レジ袋削減・マイバッグ運動の効果、収益金の活用、新たな取組 回答状況

2-7-3 基本取組 8-3 ごみゼロに資するNPO,ボランティア等の活動推進

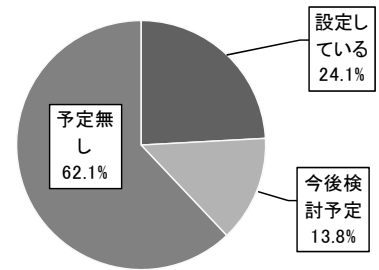
- 1) -1 (1) NPO等の創意工夫を生かす協働事業の推進
- (2) ごみ行政におけるNPO等との連携・協働の推進
- (3) ごみゼロNPOマップの作成

● ごみゼロの取組をしているNPOの把握について

ごみゼロの取組をしているNPOについては、「把握している」が7市町（24.1%）、「今後検討予定」が4市町（13.8%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		把握している	今後検討予定	予定無し	
8-3	ごみゼロの取組をしているNPOの把握をしていますか。	7	4	18	29
		24.1%	13.8%	62.1%	100.0%

表 2-7-7 NPOの把握 回答状況



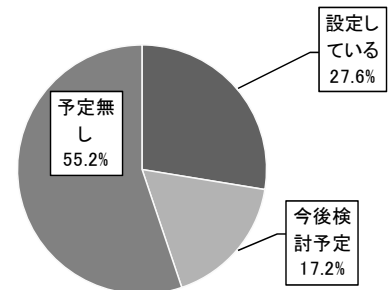
- 2) -1 (1) NPO等の創意工夫を生かす協働事業の推進
- (2) ごみ行政におけるNPO等との連携・協働の推進
- (3) ごみゼロNPOマップの作成

● NPO等団体の活動の側面的な支援について

NPO等団体の活動の側面的な支援については、「実施している」が8市町（27.6%）、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
8-3	NPO等団体の活動を側面的に支援	8	5	16	29
		27.6%	17.2%	55.2%	100.0%

表 2-7-8 NPO活動支援 回答状況



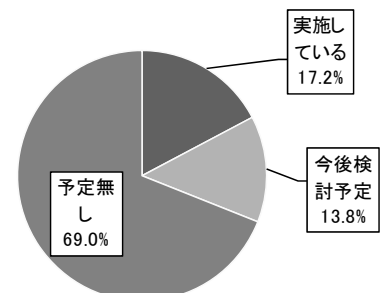
- 2) -2 (1) NPO等の創意工夫を生かす協働事業の推進
- (2) ごみ行政におけるNPO等との連携・協働の推進
- (3) ごみゼロNPOマップの作成

● リサイクル施設等への運営について

リサイクル施設等への運営については、「実施している」が5市町（17.2%）、「今後検討予定」が4市町（13.5%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
8-3	リサイクル施設等への運営	5	4	20	29
		17.2%	13.8%	69.0%	100.0%

表 2-7-9 リサイクル施設等への運営 回答状況



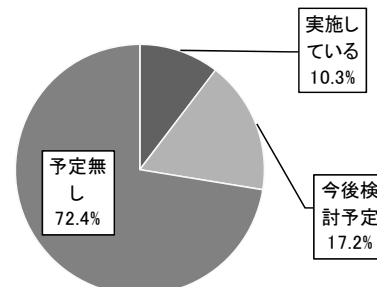
- 2) -3 (1) NPO 等の創意工夫を生かす協働事業の推進
 (2) ごみ行政における NPO 等との連携・協働の推進
 (3) ごみゼロ NPO マップの作成

● NPO 等との協働による各種事業の企画・実施について

NPO 等との協働による各種事業については、「企画・実施している」が 3 市町（10.3%）、「今後検討予定」が 5 市町（17.2%）となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		実施 している	今後 検討予定	予定無し	
8-3	各種事業の企画・実施	3	5	21	29
		10.3%	17.2%	72.4%	100.0%

表 2-7-10 各種事業の企画・実施 回答状況



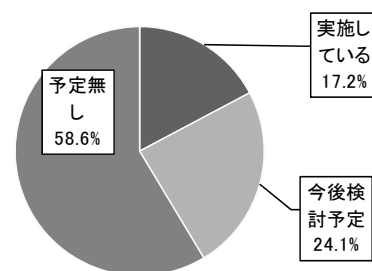
- 2) -4 (1) NPO 等の創意工夫を生かす協働事業の推進
 (2) ごみ行政における NPO 等との連携・協働の推進
 (3) ごみゼロ NPO マップの作成

● 住民への啓発・情報提供等施策における協働について

住民への啓発・情報提供等施策における協働については、「実施している」が 5 市町（17.2%）、「今後検討予定」が 7 市町（24.1%）となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		実施 している	今後 検討予定	予定無し	
8-3	住民への啓発・情報提供等施策における協働（事業委託、共同開催、共同実施、協力支援等）	5	7	17	29
		17.2%	24.1%	58.6%	100.0%

表 2-7-11 啓発・情報提供等施策の協働 回答状況



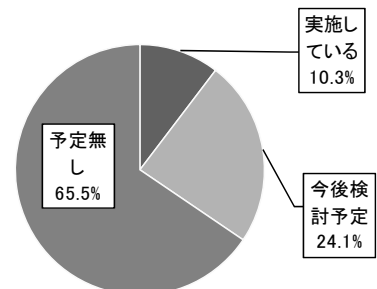
- 3) (4) 自分たちの活動が地域社会で役立っていることを実感させる仕組みづくり

● 個人、地域団体、NPO 等の活動の顕彰・PR の実施について

個人、地域団体、NPO 等の活動の顕彰・PR については、「実施している」が 3 市町（10.3%）、「今後検討予定」が 7 市町（24.1%）となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		実施 している	今後 検討予定	予定無し	
8-3	ごみゼロに取り組み個人や地域団体、NPO 等の活動の顕彰・PR をしていますか。	3	7	19	29
		10.3%	24.1%	65.5%	100.0%

表 2-7-12 顕彰・PR の実施 回答状況



2-7-4 基本取組 8-4 ごみゼロに資するNPO,ボランティア等の活動推進

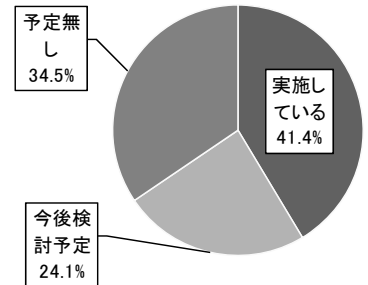
1) (1)「ごみゼロ社会実現プラン」の啓発

● ごみゼロプランに関する情報提供について

ごみゼロプランに関する情報提供については、「実施している」が12市町（41.4%）、「今後検討予定」が7市町（24.1%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
8-4	ごみゼロプランに関する情報提供を実施していますか。	12	7	10	29
		41.4%	24.1%	34.5%	100.0%

表 2-7-13 ごみゼロプランに関する情報提供 回答状況



2) -1 (2) コスト情報等の積極的な提供

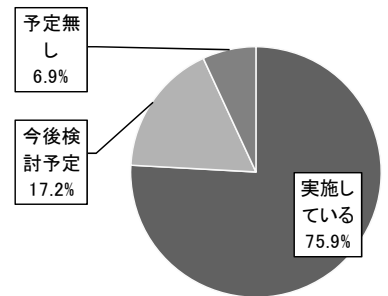
(3) ホームページ等各種メディア等を活用したごみに関する情報発信の充実

● ごみ量・資源化量の情報提供について

ごみ量・資源化量の情報提供については、「実施している」が22市町（75.9%）、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
8-4	ごみに関する情報提供：ごみ量・資源化量	22	5	2	29
		75.9%	17.2%	6.9%	100.0%

表 2-7-14 ごみ量・資源化量の情報提供 回答状況



● ごみ量・資源化量の広報媒体について

ごみ量・資源化量の広報媒体については、「広報誌」が65.5%で最も高く、次いで「ホームページ」の31.0%となっている。

番号	選択肢	回答数	回答率
1	広報誌	19	65.5%
2	ホームページ	9	31.0%
3	ケーブルテレビ	5	17.2%
4	その他	2	6.9%
総回答数		64	120.7%
有効回答数		29	

表 2-7-15 ごみ量・資源化量：広報媒体 回答状況

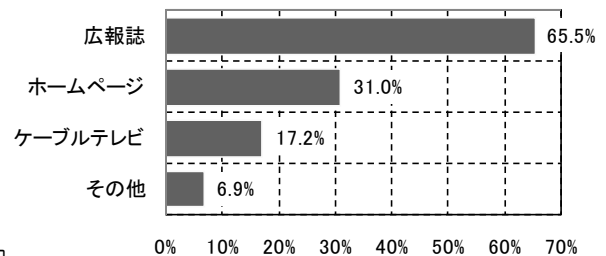


図 2-7-13 回答率

2) -2 (2) コスト情報等の積極的な提供

(3) ホームページ等各種メディア等を活用したごみに関する情報発信の充実

● コスト・環境負荷の情報提供について

コスト・環境負荷の情報提供については、「実施している」が 19 市町 (65.5%)、「今後検討予定」が 8 市町 (27.6%) であった。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		実施 している	今後 検討予定	予定無し	
8-4	ごみに関する情報提供：ごみ処理に係るコスト・環境負荷	19	8	2	29
		65.5%	27.6%	6.9%	100.0%

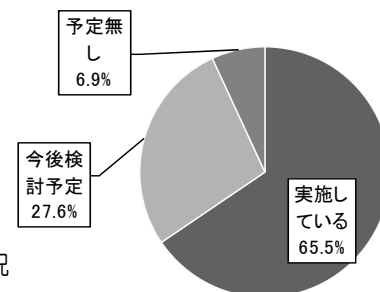


表 2-7-16 ごみ処理に係わるコスト・環境負荷の情報提供 回答状況

図 2-7-14 回答率

● コスト・環境負荷の広報媒体について

コスト・環境負荷の広報媒体については、「広報誌」が 65.5% で最も高く、次いで「ホームページ」の 24.1% となっている。

番号	選択肢	回答数	回答率
1	広報誌	19	65.5%
2	ホームページ	7	24.1%
3	ケーブルテレビ	4	13.8%
4	その他	3	10.3%
総回答数		33	113.8%
有効回答数		29	

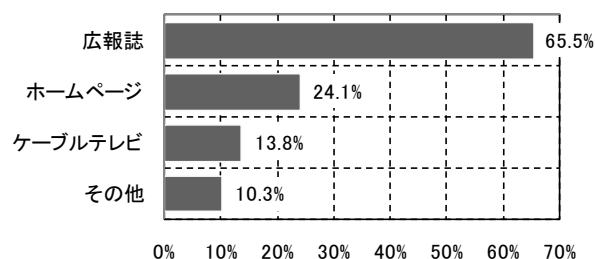


表 2-7-17 コスト・環境負荷の広報媒体 回答状況

図 2-7-15 回答率

2) -3 (2) コスト情報等の積極的な提供

(3) ホームページ等各種メディア等を活用したごみに関する情報発信の充実

● その他の情報提供について

29 全市町において、何らかのごみに関する情報提供を実施している。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		実施 している	今後 検討予定	予定無し	
8-4	ごみに関する情報提供：その他	29	0	0	29
		100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

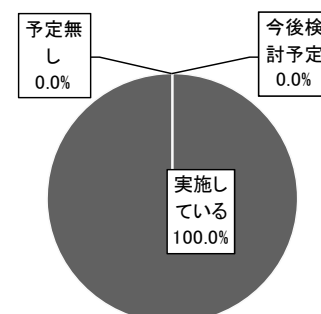


表 2-7-18 その他 回答状況

図 2-7-16 回答率

● その他の情報提供に関する広報媒体について

その他の情報提供に関する広報媒体については「ホームページ」が34.5%で最も高く、次いで「広報誌」の27.6%となっている。

番号	選択肢	回答数	回答率
1	広報誌	8	27.6%
2	ホームページ	10	34.5%
3	ケーブルテレビ	3	10.3%
4	ミニコミ誌	1	3.4%
5	その他	3	10.3%
総回答数		25	86.2%
有効回答数		29	

表 2-7-19 その他：公報媒体 回答状況

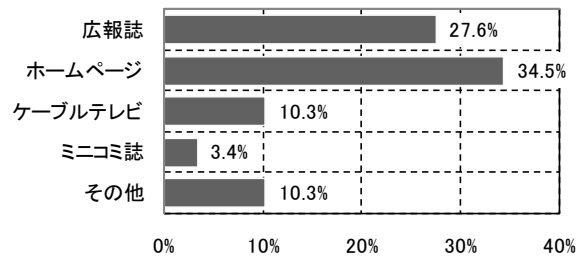


図 2-7-17 回答率

2-8 基本方向9 ごみゼロ社会を担うひとづくり・ネットワークづくり

2-8-1 基本取組9-1 環境学習・環境教育の充実

1) (1) 環境学習・環境教育のツール・プログラムの開発

● 環境学習・環境教育に活用できるツール・プログラム等の活用について

環境学習・環境教育に活用できるツール・プログラム等については、「活用したい」が15市町(51.7%)、「活用を検討」が14市町(48.3%)となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		活用したい	活用を検討	その他	
9-1	今後、年齢層や場所に応じて様々な環境学習・教育の機会において活用できるツールやプログラム等が開発されれば、活用したいと思いますか。	15	14	0	29
		51.7%	48.3%	0.0%	100.0%

表 2-8-1 ツール・プログラム等の活用 回答状況

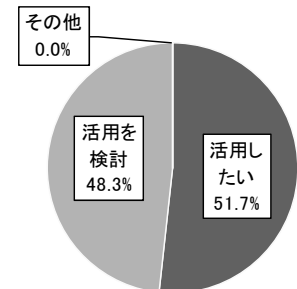


図 2-8-1 回答率

2) (2) 20年後のライフスタイル体験プログラムの実施

● 20年後のライフスタイル体験プログラム提供事業への支援の実施について

20年後のライフスタイル体験プログラム提供事業への支援については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が8市町(27.6%)となっている。

基本取組	質問	1	2	3	計
		実施している	今後検討予定	予定無し	
9-1	体験プログラム提供事業について、企画・運営や自治会・NPO等民間団体への支援を実施していますか。	0	8	21	29
		0.0%	27.6%	72.4%	100.0%

表 2-8-2 体験プログラム提供事業への支援の実施 回答状況

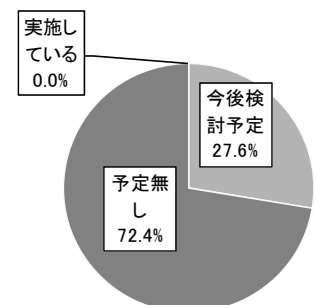


図 2-8-2 回答率

3) -1 (3)「こどもエコクラブ」の活動と「ごみゼロ」推進との連携強化

● こどもエコクラブの活動への協力実施について

こどもエコクラブの活動については、「協力、実施している」が13市町（44.8%）、「今後検討予定」が9市町（31.0%）となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		実施 している	今後 検討予定	予定無し	
9-1	こどもエコクラブ の活動への協力を 実施していますか。	13	9	7	29
		44.8%	31.0%	24.1%	100.0%

表 2-8-3 こどもエコクラブの活動への協力実施 回答状況

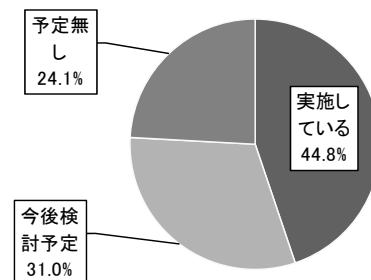


図 2-8-3 回答率

3) -2 (3)「こどもエコクラブ」の活動と「ごみゼロ」推進との連携強化

● キッズISO14001プログラムを用いた環境教育の実施について

キッズISO14001プログラムを用いた環境教育については、「実施している」が2市町（6.9%）、「今後検討予定」が7市町（24.1%）となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		実施 している	今後 検討予定	予定無し	
9-1	キッズ ISO14001プロ グラムを用いた環 境教育を実施して いますか。	2	7	20	29
		6.9%	24.1%	69.0%	100.0%

表 2-8-4 環境教育の実施 回答状況

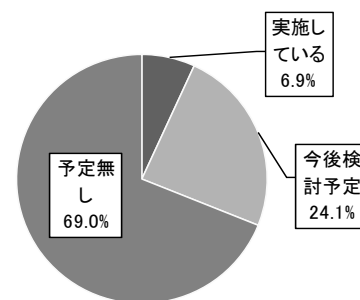


図 2-8-4 回答率

4) -1 (4) 家庭における環境学習・教育の推進

● 家庭における環境学習・教育の啓発の実施について

家庭における環境学習・教育の啓発については、「実施している」が13市町（44.8%）、「今後検討予定」が8市町（27.6%）となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		実施 している	今後 検討予定	予定無し	
9-1	家庭における環境 学習・教育の啓発を 実施していますか。	13	8	8	29
		44.8%	27.6%	27.6%	100.0%

表 2-8-5 環境学習・教育の啓発の実施 回答状況

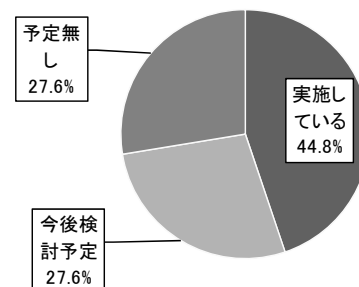


図 2-8-5 回答率

4) -2 (4) 家庭における環境学習・教育の推進

● 環境学習を推進するNPO等への協力・支援の実施について

環境学習を推進するNPO等への協力・支援については、「実施している」が5市町(17.2%)、「今後検討予定」が9市町(31.0%)となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		実施 している	今後 検討予定	予定無し	
9-1	環境学習等を推進するNPO等への協力・支援を実施していますか。	5	9	15	29
		17.2%	31.0%	51.7%	100.0%

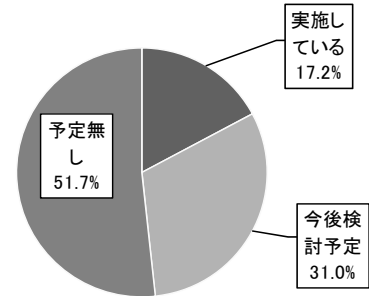


表 2-8-6 NPO等への協力・支援の実施 回答状況

4) -3 (4) 家庭における環境学習・教育の推進

図 2-8-6 回答率

● 家庭における環境学習・教育の啓発等の効果について

家庭における環境学習・教育の啓発等の効果については下表の通りである。

基本 取組	質問	具体的記入
9-1	家庭における環境学習・教育の推進等の効果	子どもを通して家族みんなで環境を考え、関心を持つことにつながった
		分別意識の向上
		小学校において環境学習を実施し、家庭における環境意識の向上
		実際に堆肥化を体験してもらいアンケートを実施した事で、率直な感想や普及できるかどうか等の意見が聞けた。
		分別に関心を持っていただいた。

表 2-8-7 4) -1,2 の効果 回答状況

4) -4 (4) 家庭における環境学習・教育の推進

● ごみ減量の普及啓発について

ごみ減量の普及啓発については下表の通りである。

基本 取組	質問	普及啓発内容
9-1	ごみ減量の普及啓発	市独自のキャラクターを使用し啓発に努めている
		主に広報、ホームページ等でごみ減量の啓発を行っている。又、昨年度についてはごみゼロシンポジウムを開催した。
		リサイクル推進説明会の冊子
		「ごみゼロ社会を目指すアクションプログラム」行動計画を策定、啓発
		広報誌・HP・口頭にて3Rの推進
		分別説明会の開催など
		広報・町民による定期的に会議
		町防災無線で資源物回収案内時に広報を実施
		EM菌の配布、新聞紙などを使ったごみ減量化講習
		マイバック持参運動・生ごみ堆肥化助成金事業・マイ箸携帯推進
		各種イベントにブースを出展し、パネル展示や古本の無料配布、空き瓶を使った風鈴作りや古紙を使ったメンコ作り等を実施

表 2-8-8 ごみ減量の普及啓発 回答状況

5) (5) 県環境学習情報センターの機能の充実と活用

- 県環境学習情報センターの機能を活用した、地域への情報提供や環境学習機会の提供の実施について

県環境学習情報センターの機能を活用した、地域への情報提供や環境学習機会の提供については「実施している」が5市町（17.2%）、「今後検討予定」が10市町（34.5%）となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		実施 している	今後 検討予定	予定無し	
9-1	県環境学習 情報センタ ーの機能 を活用し、地 域への情 報提供や 環境学 習機会の 提供を 実施し ていま すか。	5	10	14	29
		17.2%	34.5%	48.3%	100.0%

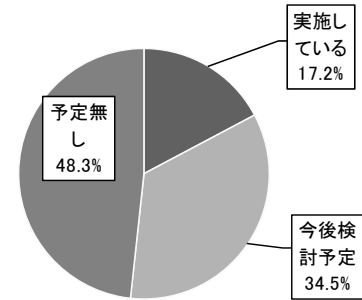


表 2-8-9 情報提供や環境学習機会の提供の実施 回答状況

図 2-8-7 回答率

2-8-2 基本取組 9-2 ごみゼロ推進のリーダーの育成と活動支援

- 1) -1 (1) より専門的な技術や知識を伝授する「ごみゼロ達人」の育成
(2) 「ごみゼロ人材ガイドブック」の作成

- 「ごみゼロ達人」育成への協力について

「ごみゼロ達人」育成については、「協力したい」が7市町（24.1%）、「協力するか検討」が22市町（75.9%）となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		協力 したい	協力する か検討	予定無し	
9-2	「ごみゼロ 達人」育成 について、今 後協力し たいと思 いますか。	7	22	0	29
		24.1%	75.9%	0.0%	100.0%

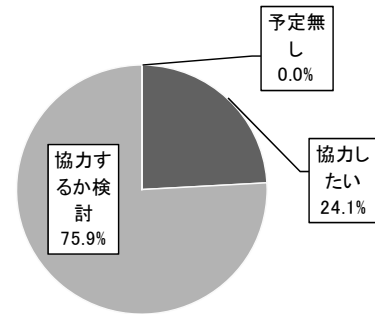


表 2-8-10 「ごみゼロ達人」育成への協力 回答状況

図 2-8-8 回答率

1) -2 (1) より専門的な技術や知識を伝授する「ごみゼロ達人」の育成

(2) 「ごみゼロ人材ガイドブック」の作成

- 「ごみゼロ人材ガイドブック」の作成・公開・更新や情報提供の実施について

「ごみゼロ人材ガイドブック」の作成・公開・更新や情報提供については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が14市町（48.3%）となっている。

基本 取組	質問	1	2	3	計
		実施 している	今後 検討予定	予定無し	
9-2	「ごみゼロ人材ガイドブック」の作成・公開・更新や情報提供を実施していますか。	0	14	15	29
		0.0%	48.3%	51.7%	100.0%

表 2-8-11 作成・公開・更新や情報提供の実施 回答状況

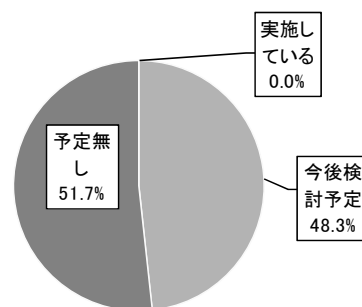


図 2-8-9 回答率

3 市町ごみ処理状況調査 回答票

ごみゼロ社会実現プラン推進に関する市町の取組状況調査回答票

市町名	_____	所属名	_____
担当者名	_____	電話番号	_____

基本方向 2

事業系ごみの総合的な減量化の推進

基本取組 2-1

事業系ごみ処理システムの再構築

1 取組の内容

(1) 事業系ごみの処理実態等の把握

県内の事業系ごみについて、事業者からごみがどのように分別・排出されているかなど、ごみ処理施設に搬入されるまでの実態について把握し、より効果的な減量化施策の構築を進めるため、事業系ごみの業種ごとの排出の状況、処理の方法や家庭系ごみへの混入状況などに関する詳細な実態調査を行います。

(2) 事業系ごみ適正処理システムの検討・整備

少量の事業系ごみの排出者が事業系ごみとして排出しやすい処理システムについて検討を行い、事業系ごみが適正に処理されるシステムとして整備を進めます。

併せて、事業系ごみの家庭系ごみへの混入を防ぐため、事業者に対して、排出するごみは許可業者等によるその処理を委託するなど、市町村の基準に沿ってごみを適正に処理するよう指導を徹底するとともに、許可業者等に対しても、適正な指導・育成を行います。また、受け皿としての民間処理業者等の活用が不可欠なことから、優良事業者の育成、技術開発支援、ネットワークづくりなどを進めます。

事業系ごみの収集運搬に携わる業者は、事業系ごみの適正な収集・運搬に努めるとともに、その状況などについて管理し、積極的な情報公開を進めます。

(3) 事業系ごみ排出者の届出指導等

多量排出事業者とともに、事業者の大部分を占める中小事業者も併せて排出者責任の認識を促し、ごみの減量化や再資源化に配慮した事業活動を促進するため、廃棄物処理法第6条の2第5項に基づき、多量排出事業者に対してごみ減量化計画書等の届け出の義務づけ、計画的な立入指導などを行うとともに、中小事業者に対しても、それに準じて届け出を義務づけるなど積極的に指導を行います。

さらに、新たに事業を始めようとする者に対しては、建物の新增築などの機会を捉えて、あらかじめ事業内容やごみの排出量、ごみ質、資源ごみの保管場所等の届出を指導するなど、きめ細かい対策を講じます。

【届出の種類（例示）】

- ① 廃棄物・資源化物保管場所設置届
- ② 事業系ごみの管理責任者設置届
- ③ 事業系ごみの減量化・資源化に係る計画書
- ④ 事業系ごみの減量化・資源化に係る実績報告書

【貴市町の取組】

◎事業系ごみの減量化施策の検討を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎少量事業系ごみ排出者の適正処理を促すシステムの検討・整備を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎次に掲げる取組内容について、それぞれ該当する項目にチェックしてください。実施している場合は、具体的内容をご記入ください。

取組内容	実施状況
事業系ごみの業種ごとの排出状況や処理の方法の把握	<input type="checkbox"/> 実施（具体的にご記入ください_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
事業系ごみの家庭系ごみへの混入状況の把握	<input type="checkbox"/> 実施（具体的にご記入ください_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
排出事業者に対して、市町の基準に沿ってごみを適正に処理するよう指導	<input type="checkbox"/> 実施（具体的にご記入ください_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
廃棄物管理責任者の選任指導	<input type="checkbox"/> 実施（具体的にご記入ください_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
許可業者に対する適正な指導・育成	<input type="checkbox"/> 実施（具体的にご記入ください_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
搬入計画の提出	<input type="checkbox"/> 実施（対象： <input type="checkbox"/> 排出業者 <input type="checkbox"/> 許可業者） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
減量化・分別の啓発・情報提供	<input type="checkbox"/> 実施（対象： <input type="checkbox"/> 排出業者 <input type="checkbox"/> 許可業者） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 未実施
減量化・分別の指導	<input type="checkbox"/> 実施（対象： <input type="checkbox"/> 排出業者 <input type="checkbox"/> 許可業者） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 未実施
排出事業者に対するごみ減量化計画等の届け出の義務づけ	<input type="checkbox"/> 実施（具体的にご記入ください_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
排出事業者への立入調査の実施	<input type="checkbox"/> 実施（具体的にご記入ください_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
搬入時に立ち会い、不適物に対して分別指導や搬入拒否の実施	<input type="checkbox"/> 実施（具体的にご記入ください_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし

【貴市町の取組】

- ◎平成14年度以降に、搬入抑制のために搬入制限などの実施している施策があれば、実施年度、具体的内容をご記入ください。

具体的施策	実施年度
_____	平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日 ~ ____ 年 ____ 月 ____ 日
_____	平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日 ~ ____ 年 ____ 月 ____ 日
_____	平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日 ~ ____ 年 ____ 月 ____ 日

(4) 適正なごみ処理料金体系の構築

事業系ごみの焼却施設への持ち込み手数料等について、実際の処理コストに見合う料金設定であるかどうかなどを検証し、格差が生じている場合には、周辺市町村の料金設定も考慮したうえで是正するなど、適正な料金体系の構築に努めます。併せて、事業系ごみに対する指定ごみ袋制など、より効率的な料金徴収の仕組みについて検討し、導入を進めます。

その際、料金の値上げに伴う家庭系ごみへの混入増加など、料金体系の変更により生じるマイナスを防ぐために、必要な対策を併せて講じることが重要です。

【貴市町の取組】

- ◎事業系ごみのごみ処理料金についてお聞きします。

(1)平成21、22年度において事業系ごみの手数料の値上げ及び料金体系変更を実施しましたか、また予定はありますか？

- ① 実施した (平成 ____ 年 ____ 月 実施)
- ② 今後実施予定 (平成 ____ 年 ____ 月 実施予定)
- ③ 検討中 (理由 _____)
- ④ 検討予定なし (理由 _____)

(1)で①と回答した方は、次の設問にお答えください。

(2) 値上げ実施前と実施後の手数料料金をご記入ください。
 (搬入ごみや量に応じて単価が違う場合はすべてご記入ください。)
 (実施前) _____ → (実施後) _____

(3) 料金改定を実施した月の6ヶ月前と6ヶ月後の事業系ごみの月別搬入量をご記入ください。

	年月	事業系ごみ搬入量
6ヶ月前	____ 年 ____ 月	____ t
5ヶ月前	____ 年 ____ 月	____ t
4ヶ月前	____ 年 ____ 月	____ t
3ヶ月前	____ 年 ____ 月	____ t
2ヶ月前	____ 年 ____ 月	____ t
1ヶ月前	____ 年 ____ 月	____ t
料金改定実施月	平成 ____ 年 ____ 月	____ t
1ヶ月後	____ 年 ____ 月	____ t
2ヶ月後	____ 年 ____ 月	____ t
3ヶ月後	____ 年 ____ 月	____ t
4ヶ月後	____ 年 ____ 月	____ t
5ヶ月後	____ 年 ____ 月	____ t
6ヶ月後	____ 年 ____ 月	____ t

【貴市町の取組】

◎事業系ごみに対する指定ごみ袋制（有料ごみ袋制）など、効率的な料金徴収の仕組みの検討・導入を実施していますか。

- ① 導入している（具体的にご記入ください_____）
- ② 検討している（具体的にご記入ください_____）
- ③ 今後検討予定
- ④ 実施していない

（５）一般廃棄物処理計画における減量化方針等の確立

事業系ごみの減量化、再資源化を総合的、計画的に進めるため、一般廃棄物処理計画において、事業系ごみに関する数値目標等を設定するなど、その減量化方針を明確にしたうえで、具体的な施策を実施していきます。

なお、事業系ごみの減量化の数値目標については、市町村における事業系ごみの実態及びごみゼロ社会実現プランにおける排出削減目標を踏まえて、設定するものとします。

【貴市町の取組】

◎一般廃棄物処理計画において、事業系ごみに関する数値目標を設定していますか。

- ① 設定している
- ② 設定していないが、今後検討予定
- ③ 設定していないし、今後検討予定もない

上記で①と回答した方は、次の設問にお答えください。

◎事業系ごみに関する数値目標及び目標年度についてご記入ください。

数値目標： _____ 目標年度： _____

基本方向 2

事業系ごみの総合的な減量化の推進

基本取組 2-2

事業系ごみの発生・排出抑制

1 取組の内容

（１）事業所内教育の推進

個々の事業所において排出者責任の考え方を浸透させ、ごみ減量化の自主的な取組を推進するため、企業の社会的責任や環境保全活動等について、事業所内での従業員等を対象とした学習会の実施やQC活動と関連づけたごみ減量対策の推進などを進めます。

（２）ISO14001等環境マネジメントシステムの認証取得促進

ごみの減量化を含めた事業者の自主的な環境負荷低減の取組を促進するため、小規模事業者においても取り組みやすい環境マネジメントシステムの制度を構築・普及するなど、企業等のISO14001等の認証取得を促進します。

（３）自主情報公開制度の推進

産業廃棄物の分野では、事業者が廃棄物の処理実績及び管理計画等の情報を自主的に公開する「自主情報公開制度」がごみの減量化に効果を上げていることから、多量排出事業者による減量化計画や各種届出書に関する「自主情報公開制度」の運用を推進します。情

報公開する内容は、住民が閲覧しやすいよう書類を整理するとともに、インターネットなどを活用した情報提供に努めます。

また、制度の活用を促進するため、ごみの減量化等について優れた実績をあげた優良事業者を顕彰し公表するなど、事業者にとってもメリットのある施策を併せて講じます。

【貴市町の取組】

◎「自主情報公開制度」に関連する取組を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向 2

事業系ごみの総合的な減量化の推進

基本取組 2-3

事業系ごみの再利用の促進

1 取組の内容

（1）業種別ガイドラインの作成

事業者が、飲食店やオフィスといった個々の事業形態に応じて、効果的な取組を進めるため、業種ごとに減量化のための具体的な対策や目標値を明記したガイドラインを作成します。

【貴市町の取組】

◎「業種別ガイドライン」に関連する取組を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

（2）事業系ごみの再資源化推進

① 飲食店、スーパー、旅館等から発生する生ごみは、均質で一定量がまとまって排出されるため、効率的、効果的な再資源化が期待できることから、事業系生ごみの堆肥化・肥料化等を進めるため、生ごみ堆肥化等に関する県内各地の市町村、住民、NPO、事業者等における様々な取組の実績を生かしながら、堆肥から生産する農産物の地産地消など、地域と一体となった取組を推進します。

② オフィスから排出される紙ごみのうち、少量で再資源化率の低いOA用紙や新聞、段ボール以外の紙類の再資源化を進めるため、市街地や工業団地において、中小規模の事業者等による「オフィス町内会」のような取組を推進します。

【貴市町の取組】

◎事業系の生ごみや紙ごみ等の資源化促進のため、事業者等への情報提供や技術的支援を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎事業系の生ごみや紙ごみ等の資源化促進のため、事業者間の連携・交流を促進する取組を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
 ② 実施していないが、今後検討予定
 ③ 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向 3

リユース（再使用）の推進

基本取組3-1

不用品の再使用の推進

1 取組の内容

(1) フリーマーケット等の開催

家庭で使わなくなった不用品の有効利用を進めるとともに、不用品の再使用等に対する県民の関心を高めるため、フリーマーケットやバザーなど住民自身が気軽に参加できる不用品の再使用のための取組を県内各地で積極的に展開します。

【貴市町の取組】

◎フリーマーケット等の開催、会場提供等の支援、開催等に係る情報提供を実施していますか。

- ① 実施している
 ② 実施していないが、今後検討予定
 ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎上記の質問で①と回答した方はお答えください。フリーマーケットの開催、会場提供等の支援、開催等に係る情報提供について平成21年度実績をご記入ください。

	実施日	名称	実施場所	実施主体	来場者数	貴市町の実施内容
例	4/22	●●フェア	●●公園	●自治会	約 250 人	開催、支援、情報提供等
	_____	_____	_____	_____	_____人	_____
	_____	_____	_____	_____	_____人	_____
	_____	_____	_____	_____	_____人	_____
	_____	_____	_____	_____	_____人	_____

(2) 不用品リサイクル情報の提供及び利用促進の仕組みづくり

家庭で使わなくなった不用品の有効利用をより効率的、広域的に進めるため、市町村の広報やホームページ等を通じて不用品のリユースやリサイクルに関する情報を広く提供するとともに、譲りたい物がある人と譲って欲しい物がある人双方のニーズを上手くマッチさせることができる情報交換の仕組みづくりなどに取り組みます。

(3) 不用品再使用のための修理、リフォーム等の推進

リサイクルプラザなど不用品のリサイクル等を推進するための公共施設において、修理教室、リフォーム教室等の開催やリサイクル関係情報の収集・発信を行うとともに、粗大ゴミとして収集した家具やおもちゃ等を修理・再生し販売するなど、リサイクルの実践活動を進めます。

(4) リサイクルショップ等の活用を進めるための仕組みづくり

家庭で使わなくなった家具等を修理、再生のうえ、商品として安価で提供するリサイクルショップ等の活用を進めるため、認定制度の創設など仕組みづくりに取り組みます。

【貴市町の取組】

◎不用品のリサイクルに関する情報提供や情報交換の仕組みづくりを実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎修理教室、リフォーム教室を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎不用品の修理・販売を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎リサイクルショップ認定制度等利用促進のための仕組みづくりを実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎リサイクルショップに関する情報発信を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向3

リユース（再使用）の推進

基本取組3-2

リターナブル(リユース)容器の普及促進

1 取組の内容

(1) 既存のリターナブル容器製品のPR等利用促進

ビールびんや一升瓶びんなど既存のリターナブル（リユース）容器のシステムの活用を

進めるため、リターナブル容器の優れたところや利用の必要性などを環境負荷の低減やごみ減量化の視点から幅広くPRします。

また、宅配サービスなど流通販売事業におけるリターナブル容器の利用を推進するとともに、軽量で耐久性のあるリターナブル容器の開発・普及などを進め、システムの利便性を高めることにより、リターナブル容器を使用する製品の利用を拡大していきます。

【貴市町の取組】

◎リターナブル容器の良さなどのPRを実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

（２）新たなリターナブル容器システムの構築

現在は再生利用、又は、使い捨てられている飲料容器等について、リターナブル容器への転換を進めるため、新たなリターナブル容器システムの構築に関する調査検討を行い、できることから順次具体化し、持続可能な経済社会のシステムとして構築していきます。

【貴市町の取組】

◎新たなリターナブル容器システムの構築に対する支援・協力を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

（３）リユースカップ・システム等の推進

テーマパークやスポーツ施設等で大量に発生する使い捨て容器ごみを減らすため、県内各地の集客交流施設、公共施設等において、リユースカップの使用やリターナブル容器を使った商品の販売を積極的に進め、施設運営システムとして定着させます。

【貴市町の取組】

◎集客交流施設等へのリユースカップ導入促進に関する取組を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎公共施設におけるリユースカップ・システムの導入及びリターナブル容器製品の優先販売を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

（４）移動食器洗浄車などリユース食器システムの整備・活用

イベント会場等で大量に発生する使い捨て容器ごみを減らすとともに、リターナブル容器に関する意識を高めるため、移動食器洗浄車を整備し、県内各地で開催されるイベントやまつり、各種大会等において活用するなど、リユース食器をレンタルするシステムなどの整備・活用を進めます。この移動食器洗浄車は、ごみゼロプランの啓発等にも積極的に活用します。

また、リユース食器システムのコミュニティビジネスとしての展開を図り、経済的にも持続可能なシステムとして定着させます。

(5) エコイベントの推進

イベント会場等で発生するごみを減らすとともに、さまざまなイベントを通じてリユース等に関する意識を高めるため、エコイベントマニュアルの普及・活用を進めるなど三重県エコイベントシステムを推進します。

また、イベントごみの受け入れの有料化や、その収入を原資としたリユース推進のための助成制度など手数料収入の活用方法について検討します。

【貴市町の取組】

◎移動食器洗浄車の購入・貸出を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎リユースカップの使用やマイはしの持参等ごみを出さないことを主催者が心がけたエコイベントを実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎ 貴市町が開催、支援、情報提供等を行った平成21年度に開催したエコイベントの開催状況について平成21年度実績をご記入ください。

	実施日	イベント名称	実施場所	実施主体	来場者数	貴市町の実施内容
例	4/22	●●フェア	●●公園	●自治会	約 250 人	開催、支援、情報提供等
	_____	_____	_____	_____	_____人	_____
	_____	_____	_____	_____	_____人	_____
	_____	_____	_____	_____	_____人	_____
	_____	_____	_____	_____	_____人	_____

基本方向 3

リユース（再使用）の推進

基本取組3-3

リースやレンタルの推進

1 取組の内容

(1) 民間事業者におけるリース・レンタル等のサービスの拡大

個人や事業者が、一時期しかない使わない製品や所有しなくても機能が利用できればよいと考える製品等について、積極的にリースやレンタルなどのサービスを利用することを促進するため、リース・レンタルする製品の種類を増やす、リース・レンタル等のサービスを提供するシステムの利便性を高める、事業所を増やす、広くPRを行うなどサービスを拡大していきます。

【貴市町の取組】

◎リース・レンタルのサービスの積極的な利用をしていますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向 3

リユース（再使用）の推進

基本取組3-4

モノの長期使用の推進

1 取組の内容

(1) 製品等の修理・修繕等のサービスの拡大

製品等が故障したり、壊れたりしたとき、それをごみとして捨てなくても済むようにするため、修理・修繕等により製品をできるだけ長く使うことができるよう製品の設計段階から配慮するとともに、部品の長期保存や修理・修繕等サービス網の充実、技術者の養成など、製品等の修理・修繕等の体制整備やシステム構築を進めます。

(2) アップグレード（製品の性能・機能の向上）サービスの拡大

技術の進展に伴い製品等の性能や機能が陳腐化したり、より優れた性能や機能を持つ製品が出てきたりしたとき、新しい製品に買い替えなくても済むようにするため、アップグレードが可能となるよう製品の設計段階から配慮するとともに、アップグレードソフトの開発やアップグレードサービスの充実、技術者の養成などを進めます。

【貴市町の取組】

◎モノの長期使用の推進のため、住民に対する啓発を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向 4

容器包装ごみの減量・再資源化

基本取組4-1

容器包装リサイクル法への対応

1 取組の内容

(1) 容器包装リサイクルに係る効果検証調査等の実施

容器包装廃棄物が家庭ごみに占める割合は、容積比で約6割、重量比で2~3割程度となっており、中でもプラスチック類、紙類が大きな割合を占めています。

このため県内市町村の容器包装リサイクル法への対応状況に関する調査を継続的に行うとともに、リサイクルセンターなど施設の必要性、収集運搬費用などの面からも検証を実施します。

(2) 国への提言・要望

現行の容器包装リサイクル法では、分別収集を市町村の責務としており、この経費が市町村にとって財政上の負担となっています。拡大生産者責任の考え方から、容器包装ごみの回収からリサイクルに係る費用は事業者が負担し、製品価格に転嫁するなど市場経済の仕組みの中で解決する制度とするよう、引き続き国に対し法律の改正など提言・要望を行っていきます。

【貴市町の取組】

◎市町における分別収集経費の負担軽減等のための容器包装リサイクル法の改正について、各種団体等を通じ、国への働きかけを実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
 ② 実施していないが、今後検討予定
 ③ 実施していないし、今後検討予定もない

(3) 容器包装リサイクル法の完全実施

現在の県内市町村の容器包装リサイクル法への対応状況については、プラスチック製包装容器42%、紙製包装容器5%と低い状況にあります。容器包装ごみの減量化をさらに進めるため、容器包装リサイクル法に定める全ての品目について分別収集・処理を実施します。

また、容器包装リサイクル法に基づく容器包装ごみの分別収集の完全実施に向け、効果検証調査を実施するとともに制度改正を含めた国への要望を継続的に行います。

【貴市町の取組】

◎プラスチック製容器包装の収集・処理状況についてご記入ください。

分別区分	① <input type="checkbox"/> プラスチック製容器包装	② <input type="checkbox"/> 可燃ごみ
	③ <input type="checkbox"/> 不燃ごみ	④ <input type="checkbox"/> その他（_____）
収集方法	① <input type="checkbox"/> ステーション	② <input type="checkbox"/> 戸別収集
	③ <input type="checkbox"/> 拠点回収	④ <input type="checkbox"/> その他（_____）
処理方法	① <input type="checkbox"/> 資源化处理（ <input type="checkbox"/> 容器包装リサイクルルート <input type="checkbox"/> 独自処理）	
	② <input type="checkbox"/> 焼却処理 ③ <input type="checkbox"/> 埋立処理 ④ <input type="checkbox"/> その他（_____）	

◎白色トレイの収集・処理状況についてご記入ください。

分別区分	① <input type="checkbox"/> 白色トレイ	② <input type="checkbox"/> 可燃ごみ
	③ <input type="checkbox"/> 不燃ごみ	④ <input type="checkbox"/> その他（_____）
収集方法	① <input type="checkbox"/> ステーション	② <input type="checkbox"/> 戸別収集
	③ <input type="checkbox"/> 拠点回収	④ <input type="checkbox"/> その他（_____）
処理方法	① <input type="checkbox"/> 資源化处理（ <input type="checkbox"/> 容器包装リサイクルルート <input type="checkbox"/> 独自処理）	
	② <input type="checkbox"/> 焼却処理 ③ <input type="checkbox"/> 埋立処理 ④ <input type="checkbox"/> その他（_____）	

◎紙製容器包装の収集・処理状況についてご記入ください。

分別区分	① <input type="checkbox"/> 紙製容器包装	② <input type="checkbox"/> 可燃ごみ
	③ <input type="checkbox"/> 不燃ごみ	④ <input type="checkbox"/> その他（_____）
収集方法	① <input type="checkbox"/> ステーション	② <input type="checkbox"/> 戸別収集
	③ <input type="checkbox"/> 拠点回収	④ <input type="checkbox"/> その他（_____）
処理方法	① <input type="checkbox"/> 資源化处理（ <input type="checkbox"/> 容器包装リサイクルルート <input type="checkbox"/> 独自処理）	
	② <input type="checkbox"/> 焼却処理 ③ <input type="checkbox"/> 埋立処理 ④ <input type="checkbox"/> その他（_____）	

◎その他プラスチック類（容器包装リサイクル法対象外のプラスチック）の収集・処理状況についてご記入ください。

分別区分	① <input type="checkbox"/> その他プラスチック類	② <input type="checkbox"/> 可燃ごみ
	③ <input type="checkbox"/> 不燃ごみ	④ <input type="checkbox"/> その他（_____）
収集方法	① <input type="checkbox"/> ステーション	② <input type="checkbox"/> 戸別収集
	③ <input type="checkbox"/> 拠点回収	④ <input type="checkbox"/> その他（_____）
処理方法	① <input type="checkbox"/> 資源化处理	② <input type="checkbox"/> 焼却処理
	③ <input type="checkbox"/> 埋立処理	④ <input type="checkbox"/> その他（_____）

基本方向 4

容器包装ごみの減量・再資源化

基本取組4-2

容器包装の削減・簡素化の推進

1 取組の内容

(1) 製造・流通・販売等の事業活動における工夫や改善の実施

容器包装ごみの重量や容積を減らすため、容器・包装の製造段階において、容器・包装の厚みや嵩^{かさ}などができるだけ少なくなるよう設計や素材を工夫するとともに、流通・販売段階において、容器包装が少量・簡素となるよう仕組みの改善などを進めます。

(2) 容器・包装の削減・簡素化を促す消費活動の実践

容器包装ごみの重量や容積を減らすとともに、事業者の容器包装の削減・簡素化に向けた活動を促進するため、容器包装の少ない商品の優先的な購入や、リターナブル容器の積極的な利用、簡易な包装などのサービスの選択、マイバッグの持参など容器包装の削減・簡素化を促す消費活動を実践します。

【貴市町の取組】

◎容器包装の削減・簡素化に向けた活動を促進するための啓発・PRを実施していますか。該当する項目にチェックしてください。

- 【啓発・PRの内容】
- ① 容器包装の少ない商品の優先的な購入
 - ② リターナブル容器の積極的な利用
 - ③ 簡易な包装などのサービスの選択
 - ④ レジ袋辞退・マイバッグ持参
 - ⑤ 詰め替え商品の積極的な購入
 - ⑥ その他（具体的に_____）

- 【啓発・PRの方法】
- ① 広報
 - ② ホームページ
 - ③ チラシ・パンフレット
 - ④ その他（具体的に_____）

◎上記の取組によって、どのような効果がありましたか。
具体的にご記入ください。_____

基本取組5-1

生ごみの堆肥化・飼料化

1 取組の内容

(1) 家庭の生ごみ堆肥化システムの構築

家庭から排出される生ごみを堆肥化し、できた堆肥は、農家が肥料として利用する、或いは、家庭でガーデニングなどに活用するといった「生ごみ堆肥化システム」を構築します。

【貴市町の取組】

◎生ごみの収集運搬・堆肥化業務の委託、堆肥化システムの運用を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
 ② 実施していないが、今後検討予定
 ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎貴市町でのNPO等生ごみ堆肥化団体の取組についてご記入ください。

	取組主体	活動場所	参加世帯数	生ごみ処理量 (H21実績)	貴市町の関わり
例	●●グループ	●●地区	約250世帯	10t/年間	取組主体、支援、無し
	_____	_____	_____世帯	_____t/年間	_____
	_____	_____	_____世帯	_____t/年間	_____
	_____	_____	_____世帯	_____t/年間	_____

◎貴市町で生ごみを分別収集し、直営あるいは委託によって堆肥化するにあたって（今後堆肥化しようとした場合も含む）、どのような課題がありますか。（あてはまるものすべてにチェックしてください。）

- ① 大量に堆肥ができた場合、受入先がみつからない
 ② 異物の混入で堆肥の品質が確保できない
 ③ 施設の設置や収集のための経費がかかる
 ④ 施設や集積所の設置に住民の理解や協力が得られない
 ⑤ 分別に手間がかかるなど住民への負担が大きい
 ⑥ その他（具体的に_____）

◆事業系の食品廃棄物（一般廃棄物分）の堆肥化・飼料化の取組

◎事業系の食品廃棄物（一般廃棄物分）の再資源化（堆肥化・飼料化）を進めていますか。

- ① 進めている（具体的にご記入ください_____）
 ② 進めていないが、今後検討予定
 ③ 進めてしていないし、今後検討予定もない

◎貴市町での事業系の食品廃棄物（一般廃棄物分）の堆肥化・飼料化事業者等をご記入ください。

	堆肥化事業者名	事業者の所在地	生ごみ処理量 (H21実績)	貴市町の関わり
例	●●会社	●●地区	10t/年間	支援、無し、その他（具体的に）
	_____	_____	_____ t/年間	_____
	_____	_____	_____ t/年間	_____
	_____	_____	_____ t/年間	_____

◎貴市町で事業系の食品廃棄物（一般廃棄物分）を堆肥化・飼料化するにあたってどのような課題がありますか（今後堆肥化・肥料化しようとした場合を含む）。あてはまるものすべてにチェックしてください。

- ① 市町内に堆肥化事業者がない。
- ② 事業者はいるが、一般廃棄物処理業の許可や再生利用者の個別指定を出しづらい理由がある。
理由を具体的にご記入ください。（_____）
- ③ その他（具体的にご記入ください。_____）

（2）事業者と地域産業との生ごみ堆肥化ネットワークの構築

旅館等事業者が排出する生ごみを原材料として、農作物の肥料や養殖魚の飼料などを製造し、地域の農水産業において活用し、そこでできた作物等を旅館等へ還元する循環型のネットワークを構築します。

【貴市町の取組】

◎事業者に対する堆肥化事業の立ち上げ支援を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

（3）家庭での生ごみ処理機の活用

家庭からの生ごみの乾燥などを行う生ごみ処理機を導入し、生ごみの減量、ガーデニング等に活用します。

【貴市町の取組】

◎家庭用生ごみ処理機のPRを実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎家庭用生ごみ処理機の購入に対する助成を実施していますか。

- ① 実施している
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

上記の質問で①と回答した方は助成制度の状況についてお答えください。

◎生ごみ処理機の購入助成制度について、下記項目にご記入ください。

対象とする機器の種類	助成額（例：購入額の1/2・限度額）
_____	_____
_____	_____
_____	_____

【貴市町の取組】

◎生ごみ処理機の購入助成実績（平成19～21年度）を下表にご記入ください。

	H19	H20	H21
助成者数	_____人	_____人	_____人
助成額	_____円	_____円	_____円

◎補助した生ごみ処理機で処理された量等の減量効果を把握していますか。

- ①把握している（把握方法_____）
②把握していない

◎生ごみ処理機の購入助成制度により、効果はみられましたか。

- ①効果はみられた（具体的に_____）
②効果はみられない
③どちらともいえない

基本方向 5

生ごみの再資源化

基本取組5-2

生ごみのエネルギー利用

1 取組の内容

(1) 生ごみバイオガス化に向けた調査の実施

家庭や事業所から排出される生ごみをエネルギーとして有効利用するため、システム設計を含めた生ごみのバイオガス化に関する調査を行います。

(2) 生ごみバイオガス化発電等の実証試験の実施

上記調査に基づき生ごみバイオガス化発電等のシステムをモデル地区において試験的に導入し、ごみ減量等効果やシステムの効率性、運営に要するコスト、環境への影響など様々な観点から総合的に検証を行う。

(3) 生ごみバイオガス化発電等の導入

家庭や事業所から排出される生ごみのバイオガス化発電等のシステムを導入します。

【貴市町の取組】

◎生ごみバイオガス化に向けた調査の実施（システム設計含む）、調査への協力をしていますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎生ごみバイオガス化発電等の実証実験事業の実施、事業への協力をしていますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎生ごみバイオガス化発電等システムの導入・運営を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

（４） 廃食用油のBDF化による活用

家庭から排出された廃食用油を、自動車等（市町村のごみ収集車等）の燃料として有効利用します。

【貴市町の取組】

◎廃食用油BDF化システムの導入・運営をしていますか。

- ① 実施している
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎上記の質問で①と回答した方はBDF化の取組状況等についてご記入ください。

【対象とする区域】 _____

【対象とする世帯数】 _____ 世帯

【施設・設備の能力、規模】 _____ L/日

【収集処理H21実績】 廃食用油 _____ L → BDF _____ L

【事業に要する経費】 施設等整備費 _____ 千円 維持管理費 _____ 千円/年間

【BDF化についての課題】あれば具体的に_____

基本方向 6

**産業・福祉・地域づくりと一体となった
ごみ減量化の推進**

基本取組6-1

ローカルデポジット制度の導入

1 取組の内容

（１）商店街、中心市街地等における飲料容器デポジット制度の導入

飲料容器を資源物として効率的に回収するとともに再資源化事業の経済性を高めるため、

商店街や中心市街地など買い物や通勤通学で日常的に多くの住民が訪れる場所において、事業者と行政、NPOなどが連携し、飲料容器の自動回収機などを活用したデポジット制度を導入・運用します。

(2) 観光地等における飲料容器デポジット制度の導入

観光地など集客交流拠点が集中する地域や大規模な集客交流施設などにおいて散乱ごみ防止と資源物回収の効率化を進めるため、観光事業者や施設運営者、地域の流通販売事業者等が一体となって、飲料容器のデポジット制度を導入・運用します。

【貴市町の取組】

◎デポジットシステムを導入・運営する事業者の支援をしていますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎事業者と連携しデポジットシステムを導入・運用（コスト負担、回収した資源化の処理）を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎デポジット制度を導入することで、どのような効果がありましたか。
具体的にご記入ください_____

基本方向6 産業・福祉・地域づくりと一体となった ごみ減量化の推進

基本取組6-2

障害者や高齢者等のごみゼロ活動への参画促進

1 取組の内容

(1) 障害者や高齢者の支援と連携したリサイクル事業の展開

障害者や高齢者の社会参加、自立支援等の促進を目的として、福祉関係団体等が中心となり、事業者とも連携しながら事業所等で不用となった資源物のリサイクルなどの事業に取り組みます。

【貴市町の取組】

◎福祉関係団体等への情報提供、財政支援等を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

上記で①と回答した方は次の設問にお答えください。

◎どのような効果がありましたか（具体的にご記入ください_____）

(2) 元気な高齢者等の活力をごみゼロに生かす仕組みづくり

「再生資源物等の集団回収促進」、「分別ルール徹底」、「生ごみの堆肥化・利用促進」などのごみ減量化に関する課題と、「コミュニティ活動の活性化」、「遊休農地等中山間地域における土地の有効利用」という地域の課題を上手く関連づけて同時に解決を図るため、企業退職者等の活力を地域課題の解決に生かすための仕組みづくりを進めます。

【貴市町の取組】

◎企業退職者等のニーズの集約、地域での活動の受け皿に関する情報発信を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向6 産業・福祉・地域づくりと一体となった ごみ減量化の推進

基本取組6-3

ごみゼロに資する地域活動の活性化促進

1 取組の内容

(1) 地域通貨の仕組みを活用したリサイクルの推進

地域におけるリユースやリサイクルの取組について、地域通貨を活動促進のためのツールとして活用します。例えば、NPO、地域住民組織が主体となり行政や地域の事業者と連携しながら、地域通貨を活用した資源物回収システムを運営する。システムの運営主体は、市町村からの助成を受けながら家庭で不用となった資源物の回収、売却等を行うとともに、住民に対して持ち込んだ資源物の量に応じて地域通貨を発行します。住民は、地域通貨の額に応じて、市町村指定のごみ袋や事業者のサービス購入に利用します。

【貴市町の取組】

◎地域通貨の仕組みを活用した取組について、資源回収に対する助成や地域通貨と交換できるサービスの提供を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

上記で①と回答した方は次の設問にお答えください。

◎どのような効果がありましたか（具体的にご記入ください_____）

(2) コミュニティ単位でのごみゼロ活動の促進

ごみ減量化やリサイクルに関して一定の成果を上げている地域において、活動の核となる地域住民組織に対して、活動助成金を交付するとともに、集積所の管理や分別の指導などコミュニティにおける意識の向上等に関する活動に協力してもらう。

【貴市町の取組】

◎コミュニティ単位でのごみゼロ活動について、活動助成金の交付等の協力を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

上記で①と回答した方は次の設問にお答えください。

◎どのような効果がありましたか（具体的にご記入ください_____）

（3）基金による地域住民活動の支援

家庭系ごみ有料化の収入等を原資として基金を設置し、ごみの減量やリサイクル、生活環境の保全、環境学習の推進など、広く循環型社会の構築に関わる地域住民主体の取組に対して支援を行う。

【貴市町の取組】

◎基金の設置、管理運用を実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向6 **産業・福祉・地域づくりと一体となった
ごみ減量化の推進**

基本取組6-4

民間活力を生かす拠点回収システムの構築

1 取組の内容

（1）店頭回収システムによるリサイクルの促進

一定の集客が見込めるスーパーやショッピングセンターにおいて店頭回収システムの構築、又は、利用を促進するため、事業者と関係市町村の役割分担の適正化及び連携強化やシステム運営の効率化などを進める。

【貴市町の取組】

◎店頭回収システムについて、事業者と協働し実施していますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

上記で①と回答した方は次の設問にお答えください。

◎どのような効果がありましたか（具体的にご記入ください_____）

(2) NPO・事業者・行政の連携による資源物拠点回収システムの構築

中心市街地など小売店や事業所が多く立地する地域において、事業者とNPO等が連携し、空き店舗などを活用して、小売店等で不用となった資源物の拠点回収システムを構築・運営する。小売店（流通・販売事業者）、NPO、再生事業者の三者が以下のような役割分担（例示）のもとに協働していく。

役割分担のモデル ◆小売店等：回収拠点となる場所提供、資源物の提供
◆NPO等：回収拠点の維持管理などシステムの運営
◆再生事業者：資源物の収集・運搬・利用

【貴市町の取組】

◎NPO・事業者が連携した資源物拠点回収システム事業は、集団回収として位置づけていますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
② 実施していないが、今後検討予定
③ 実施していないし、今後検討予定もない

上記で①と回答した方は次の設問にお答えください。

◎集められた資源物の量は把握していますか。

- ① 把握している
② 把握していないが、今後把握する予定
③ 把握していないし、今後把握する予定もない

基本方向6 産業・福祉・地域づくりと一体となった ごみ減量化の推進

基本取組6-6

埋立ごみの資源としての有効利用の推進

1 取組の内容

(1) 廃プラスチック等の有効利用に関する調査研究等

再使用・再生利用できず埋立ごみとして処理されている廃プラスチックや焼却灰などを資源として有効利用するため、それら廃プラスチック等の排出源・排出量やその性状、収集コストなど利用の際の条件を明らかにするとともに、熱・エネルギー回収などその活用方策について調査研究を行います。また、その調査研究の成果に基づき有効利用を進めます。

【貴市町の取組】

◎埋立ごみとして処理されている廃プラスチック等の有効利用に関する調査研究への協力、実施をしていますか。

- ① 実施している（具体的にご記入ください_____）
② 実施していないが、今後検討予定
③ 実施していないし、今後検討予定もない

(2) 事業者における廃プラスチック等の利用促進

再使用・再生利用できない廃プラスチック等の熱・エネルギーを事業者等において有効利用するため、エネルギー利用に関して、事業者のニーズの掘り起こしや、産学官の連携による技術開発、利用システムの調査検討を行うとともに、技術革新に取り組むための業種の枠を越えたネットワークづくりを進めます。また、事業化が見込まれるものについては、そのためのシステムの整備等を進めます。

【貴市町の取組】

◎埋立ごみとして処理されている廃プラスチック等の有効利用に関するシステム整備への支援・協力をしていますか。

① 実施している（具体的にご記入ください_____）

② 実施していないが、今後検討予定

③ 実施していないし、今後検討予定もない

上記で①と回答した方は次の設問にお答えください。

◎どのような効果がありましたか（具体的にご記入ください_____）

基本方向 7

公正で効率的なごみ処理システムの構築

基本取組 7-1

ごみ処理の有料化等経済的手法の活用

1 取組の内容

(1) ごみ減量化対策における経済的手法の検討

ごみの排出抑制と処理経費の負担の公平化のため、家庭系ごみの有料化など経済的手法の活用について検討を行います。

(2) 家庭系ごみの有料化導入にあたっての諸手続の実施

家庭系ごみ有料化等経済的手法の活用に対する住民や事業者の意識を把握するとともに、有料化等に係る料金設定や制度の導入にあたって講じるべき各種施策等に関する意見、提案等を収集するため、住民等を対象としたアンケート調査を実施します。その際、住民等の有料化制度に対する理解を促進するとともに、ごみ減量化への意識を高めるため、啓発に資する情報を盛り込むなど工夫します。

また、住民や有識者からなる「家庭系ごみ有料化制度検討委員会（仮称）」を設置し、家庭系ごみ有料化制度の具体的な内容や制度を円滑に導入、運営するための取組などについて検討を行い、有料化制度の導入に生かします。

(3) 家庭系ごみ有料化制度の検証

市町村合併等に伴い既存の有料化制度が変更される市町村、或いは、新たに有料化制度を導入する市町村等について、変更前後、或いは、導入前後のごみ排出量やごみ処理コストの変動などについて調査分析を行い、有料化制度の成果や影響等を明らかにすることにより、より適正なごみ有料化制度の確立、制度の導入につなげます。

(4) 家庭系ごみ有料化制度の導入

家庭系ごみ有料化制度を創設するとともに、制度を円滑に運用しその効果を一層高めるため、住民説明会や啓発活動を行います。また、有料化制度の導入に伴う不法投棄の発生

を抑えるために、必要な対策を講じます。

【貴市町の取組】

◎家庭ごみの有料化制度の導入状況についてお聞きします。

※有料化制度とは、家庭から排出されるごみについて、市町が、条例に基づき、ごみ袋やシール等の販売によりごみ処理手数料を徴収する仕組みをいいます。

(1) 家庭ごみの有料化制度の導入状況について該当する項目にチェックしてください。

- ① 有料化制度を導入している【前回調査時点(平成21年7月)から対象ごみ、袋サイズ等の変更 あり なし】
- ② 有料化制度の導入を予定している。(平成____年____月導入予定)
- ③ 有料化制度の導入を検討している。
- ④ 有料化制度を導入していないが、今後検討する予定である。
- ⑤ 有料化制度を導入していない、かつ今後検討の予定もない。

(1)で①と回答した方は、次の(2)と(3)の設問にお答えください。

(2) 有料化制度導入後の手数料料金をご記入ください。

(ごみの種類や量(袋の大きさ)に応じて単価が違う場合はすべてご記入ください。)

燃えるごみ 燃えないごみ 資源ごみ

(3) 有料化制度を導入した月の6ヶ月前と6ヶ月後の家庭系ごみの月別搬入量をご記入ください。

	年月	家庭系ごみ搬入量
<u>6ヶ月前</u>	____月	____t
<u>5ヶ月前</u>	____月	____t
<u>4ヶ月前</u>	____月	____t
<u>3ヶ月前</u>	____月	____t
<u>2ヶ月前</u>	____月	____t
<u>1ヶ月前</u>	____月	____t
料金改定実施月	平成 ____年 ____月	____t
<u>1ヶ月後</u>	____月	____t
<u>2ヶ月後</u>	____月	____t
<u>3ヶ月後</u>	____月	____t
<u>4ヶ月後</u>	____月	____t
<u>5ヶ月後</u>	____月	____t
<u>6ヶ月後</u>	____月	____t

(4) 家庭ごみの有料化等のごみ処理施策に関する住民を対象としたアンケートを実施したことがありますか。

- ① ある (実施時期____年____月)
- ② 実施予定 (実施予定時期____年____月)
- ③ 検討中
- ④ ない

(5) (1)で③と回答した方にお聞きします。

現在の検討状況について、該当する項目にチェックしてください。

【検討組織】 ごみ減量推進委員会等（組織名 _____） 担当部所

【検討内容】 ごみの有料化実施に向けて検討している

ごみの有料化の是非について検討している

ごみの有料化制度について他市町の状況などの勉強をしている

その他（ _____ ）

【貴市町の取組】

◎家庭ごみの指定ごみ袋制度の導入状況について該当する項目にチェックしてください。

※ 指定ごみ袋制度とは、住民が使用のごみ袋を市町が指定するが、袋代には処理手数料は含みません。

① 指定ごみ袋制度を導入している。【前回調査時点（平成21年7月）から対象ごみ、袋サイズ等の変更 あり なし】

② 指定ごみ袋制度の導入を予定している。（平成 _____ 年 _____ 月導入予定）

③ 指定ごみ袋制度の導入を検討している。

④ 指定ごみ袋制度を導入していないが、今後検討する予定である。

⑤ 指定ごみ袋制度を導入していない、かつ今後検討の予定もない。

基本方向 7

公正で効率的なごみ処理システムの構築

基本取組 7-2

廃棄物会計・LCAの活用促進

1 取組の内容

(1) 廃棄物会計導入マニュアルの作成

廃棄物会計の標準化及び普及のため、行政職員、有識者等からなる研究会組織を立ち上げ、その基本的な仕組みや具体的な作成手順、活用方法、効果等について調査研究を行うとともに、市町村において試験的に廃棄物会計を作成し、廃棄物会計を導入する際のマニュアルとして取りまとめます。

(2) 廃棄物会計導入に向けた普及活動の実施

廃棄物会計を広く普及させるため、市町村へのヒアリング等を行い、廃棄物会計導入に対するニーズや問題点等を把握するとともに、廃棄物会計に関する研修会等を開催します。

【貴市町の取組】

◎ヒアリングへの協力、研修会への参加をしていますか。

① 実施している

② 実施していないが、今後検討予定

③ 実施していないし、今後検討予定もない

(3) LCA手法の適用可能性調査の実施

LCAの手法を活用した市町村ごみ処理事業の評価について、その適用の可能性や具体的な方法について調査研究を行います。また、実際に市町村の事業について試験的に評価を行い、その結果の活用方法や問題点等を整理します。

【貴市町の取組】

◎フィールドの提供など適用可能性調査等への協力をしていますか。

- ① 協力している
- ② 協力していないが、今後検討予定
- ③ 協力していないし、今後検討予定もない

(4) 市町村ごみ処理カルテの作成とその活用促進

市町村が把握・公開していたこれまでのごみ処理に関するデータに加え、廃棄物会計のコスト情報やLCA手法に基づく評価結果、住民・事業者の取組状況などのデータを用いて、市町村ごみ処理システムの現状や課題等について総合的に診断し、その結果を市町村ごみ処理カルテとして取りまとめ公開します。

また、これらのカルテをもとにベンチマーキングを行い、ベストプラクティスの情報を既存の取組の改善や新たなごみ減量化施策の構築、住民参画の促進などに活用します。

【貴市町の取組】

◎該当する項目にチェックしてください。実施している場合は、具体的内容をご記入ください。

取組内容	実施状況
コスト情報 [*] の把握・整理（ 廃棄物会計 など） ※H19年6月に環境省が公表した「廃棄物会計基準」を用いた原価などコスト情報	<input type="checkbox"/> 実施（具体的にご記入ください____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定（平成____年度実施予定） <input type="checkbox"/> 予定なし（理由____）
LCA手法による自主評価	<input type="checkbox"/> 実施（具体的にご記入ください____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
カルテの作成・公表（ 市町ごみ処理カルテ など）	<input type="checkbox"/> 実施（具体的にご記入ください____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし（理由____）
ベンチマーキングの実施	<input type="checkbox"/> 実施（具体的にご記入ください____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
ベストプラクティス情報の活用	<input type="checkbox"/> 実施（具体的にご記入ください____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし

廃棄物会計や市町ごみ処理カルテを導入している市町は次の設問にお答えください。

◎これらを導入したことによる効果あるいは課題について具体的に記入してください。

基本方向 7

公正で効率的なごみ処理システムの構築

基本取組 7-3

地域密着型資源物回収システムの構築

1 取組の内容

(1) 資源回収ステーションの設置・運営

家庭で不用となった資源物を行政回収に出す際の利便性を高めるため、住民が自分の都合に合わせて直接資源物を持ち込むことができる資源回収ステーションを設置し、NPO等との協働で運営します。資源回収ステーションの基本的な考え方は以下のとおりです。

- 土・日も営業する、24時間持ち込み可能とするなど、できるだけ住民が利用しやすいような運営とする。
- ステーションの維持管理等については、シルバー人材やボランティアの活用、福祉事業との連携、NPOや地域住民組織等への委託などにより、地域の人的資源活用など副次効果の発揮と運営の効率化をめざす。
- 単なる資源物の回収・保管場所とするのではなく、環境学習の場、住民参加の場として活用する。

【貴市町の取組】

◎NPO 団体や自治会が管理し、住民が利用しやすい時間に運営している回収拠点を設置・運営していますか。

- ① 実施している
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎ ①と回答した方にお聞きします。

(1) 拠点ごとの平成21年度の回収実績量を下表にご記入ください。

	回収拠点名	管理主体	紙類 (t)	金属類 (t)	ガラス類 (t)	PET (t)	プラスチック (t)	布類 (t)	その他 (t)
例	●●ステーション	●●自治会	10	15	11	3	2	2	3
1	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
2	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
3	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
4	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
5	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
6	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
7	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____

(2) (1)で記入していただいたステーションの管理主体との関わりについて該当する項目すべてにチェックしてください。

- ① 管理主体に管理運営の委託費を支払っている。
- ② 管理主体に資源ごみ回収の助成金を支払っている。
- ③ 管理主体がボランティアで実施している。
- ④ その他 (_____)

(2) 地域ニーズに対応した集団回収の促進

集団回収における関係主体のメリットを高めるとともに、高齢者の生活支援など地域のニーズに対応した活動の展開につなげるため、集団回収を担う団体（実施主体）と行政、再生事業者等が、それぞれの抱える課題や要望等について定期的に話し合うなどコミュニケーションを密にし、取組における連携を強化します。行政や実施主体は、地域住民に対するPRや集団回収に対する地域の要望の収集を積極的に行い、地域住民の参加を促進するとともに、活動の見直し・改善に努め、計画的、効果的に取り組みます。

【貴市町の取組】

◎集団回収の助成制度についてお聞きします。

(1) 集団回収の助成制度がありますか。

- ① ある
- ② ない

(2) 集団回収の助成制度の今後について、該当する項目にチェックしてください。

【助成制度】 今後も継続 廃止予定（平成 _____ 年度） 継続か廃止するか検討

【対象品目】 拡大予定 現状のまま 縮小予定

【助成金額】 増加予定 現状のまま 減少予定

(1)で①と答え方は(3)以降の質問にお答えください。

(3) 集団回収の助成対象品目、助成額を記入ください。

	対象品目	助成金額（円/kg）
1	_____	_____
2	_____	_____
3	_____	_____
4	_____	_____
5	_____	_____
6	_____	_____

(4) 集団回収の実施団体の内訳数及び回収量をご記入ください。（平成21年度実績）

	小学校等	町内会・自治会	子供会	その他	合計
実施団体数	_____	_____	_____	_____	_____
回収量(kg)	_____	_____	_____	_____	_____

(5) 集団回収を促進するために実施している取組について、該当する項目にチェックしてください。

- ① 集団回収を担う団体（実施主体）と行政、再生事業者等が、それぞれの抱える課題や要望等について定期的に話し合っている。
- ② 地域住民に対して集団回収のPRを実施している。
- ③ 集団回収に対する地域の要望の収集を実施している。
- ④ その他（具体的にご記入ください）

(6) 集団回収を促進していくうえでの課題がありましたら、ご記入ください。

基本方向 7

公正で効率的なごみ処理システムの構築

基本取組 7-4

地域のごみ排出特性を踏まえたごみ行政の推進

1 取組の内容

(1) ごみ排出特性の把握・活用

市町村内の各地域のごみ排出特性を踏まえた、よりきめ細かく効果的なごみ行政を進めるため、衛星利用測位システム（GPS）等のIT技術を活用して、自治会や小学校区ごとのごみ排出量を計測・分析し、そのデータ等に基づいて排出源や地域に応じた啓発・指導や減量・再資源化対策の実施、効率的な収集・運搬ルートの整備、事業効果の把握による施策の見直し・改善などを行います。

(2) 市町村ごみマップの活用

住民のごみ減量化に対する意識や行動の変革を促すため、自治会や小学校区ごとのごみ排出量をマップ化し、そのデータから得られた地域ごとの課題等と合わせて、広く公開します。また、環境学習の教材として活用・提供します。

【貴市町の取組】

◎自治会や小学校区ごとのごみ排出量の計測・分析を実施していますか。

- ① 実施している（具体的に_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎自治会や小学校区ごとのごみ排出量データに基づく施策の検討や実施をしていますか。

- ① 実施している（具体的に_____）
- ② 検討している（具体的に_____）
- ③ 実施していないが、今後検討予定
- ④ 実施していないし、今後検討予定もない

◎市町ごみ処理マップの作成・公開をしていますか。

- ① 実施している（具体的に_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向 8

ごみ行政への県民参画と協働の推進

基本取組8-1

住民参画の行動計画づくり

1 取組の内容

(1) 住民参画による市町村ごみ処理基本計画の策定

ごみ行政への実質的な県民参画等を実現するため、市町村において、計画策定に係る委員の公募や、住民を対象としたごみ処理の専門的知識に関する学習会の開催、住民が自分の意見や提案を気軽に表明できるパブリックコメントやワークショップなど多様な参画の機会を系統的に提供しながら、ごみ処理基本計画の策定を進めます。また、事業の企画・実施やプランの評価・改善など計画の実行段階における取組についても、住民の参画を推進します。

【貴市町の取組】

◎住民参画によるごみ処理基本計画づくりを実施していますか。

- ① 実施している（平成_____年度策定）
- ② 今後検討予定（平成_____年度検討予定）
- ③ 実施していないが、今後検討予定
- ④ 実施していないし、今後検討予定もない

【貴市町の取組】

◆現在、策定している一般廃棄物処理計画についてお答えください。（策定されていない場合、回答は不要です。）

◎一般廃棄物処理計画の策定年度、計画期間についてご記入ください。

・策定年度： _____ 年度 計画期間： _____ 年度～ _____ 年度

◎目標を定めている場合は、項目、目標年度及び目標数値をすべてご記入ください。

・項目： _____ 目標年度： _____ 目標数値： _____

・項目： _____ 目標年度： _____ 目標数値： _____

・項目： _____ 目標年度： _____ 目標数値： _____

・項目： _____ 目標年度： _____ 目標数値： _____

・項目： _____ 目標年度： _____ 目標数値： _____

(2) 住民・事業者・行政の協働組織を核とした活動の展開

住民、事業者、行政が、ごみ減量化等の取組において連携・協働を進めることにより、県民参画等をより実効性のあるものとするため、参加者の自発性に重点を置き主体性の尊重とパートナーシップを運営の基本とする計画推進組織等を立ち上げ、広域的なPR活動や地域団体等のサポート、ごみ減量化活動のネットワークづくりなどを進めます。

【貴市町の取組】

◎ごみ減量化会議等の設置・運営をしていますか。

- ① 実施している（具体的に_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

(3) 地域でごみ減量化に取り組む住民、NPO等の相互交流の場づくり

住民、事業者、NPO等の自発的、主体的なごみ減量化の取組を促すとともに、それらの広域展開と充実・レベルアップにつなげるため、地域でごみの減量化等に取り組む住民、事業者、NPO等にプランを啓発するとともに、情報交換などそれらの相互交流を促進する場づくりを進めます。

【貴市町の取組】

◎地域ごみゼロ推進交流会に参加していますか。

- ① 参加している
- ② 参加していないが、今後検討予定
- ③ 参加していないし、今後検討予定もない

基本方向 8

ごみ行政への県民参画と協働の推進

基本取組8-2

レジ袋削減・マイバッグ運動の展開

1 取組の内容

(1) レジ袋ないない活動の展開

「レジ袋」を日常生活における大量消費型社会の象徴としてとらえ、レジ袋を使い捨てるという消費生活スタイルから、繰り返し「マイバッグ」などを使用する消費生活スタイルへの転換を図り、ひいてはライフスタイルそのものを資源循環型へと誘導するため、ごみ削減に向けた日常的な取組として、買物の際には「マイバッグ」を持参し「レジ袋」をもらわないようにする“レジ袋ないない活動”のキャンペーンを全県的に展開します。

また、県内の取組事例を積極的にPRし、マイバッグによる買物スタイルを推奨するとともに、レジ袋の有料化やポイント制度などマイバッグ利用のインセンティブとなるシステムについて検討・導入を進めます。

【貴市町の取組】

◎スーパー等のレジ袋の有料化の実施状況について、該当する項目にチェックしてください。実施している場合は、具体的内容をご記入ください。

- ① 実施している（平成____年____月実施）（参加：____社____店舗）
② 今後検討予定（平成____年____月実施予定）
（参加予定：____社____店舗）
③ 実施していないが、今後検討する予定がある。
④ 実施していない、かつ、今後検討する予定もない。

【貴市町の取組】

◎レジ袋削減・マイバッグ運動の実施状況について、平成21年度実績をご記入ください。

	実施日	内容	実施場所	実施主体	マイバッグ持参率	貴市町の実施内容
例	4/22	チラシ配布	●●スパー	●●会	約 20%	開催、支援、情報提供等
1	____	____	____	____	____%	____
2	____	____	____	____	____%	____
3	____	____	____	____	____%	____
4	____	____	____	____	____%	____

レジ袋削減・マイバッグ運動に取り組んでいる市町にお聞きします。

◎レジ袋削減・マイバッグ運動の効果及び課題についてご記入ください。

◎レジ袋削減・マイバッグ運動による収益金の活用方法についてご記入ください。

◎レジ袋削減・マイバッグ運動のような意識から行動につながる新たな取組について、計画していることがあればご記入ください。

基本方向 8

ごみ行政への県民参画と協働の推進

基本取組8-3

ごみゼロに資するNPO、ボランティア等の活動推進

1 取組の内容

(1) NPO等の創意工夫を生かす協働事業の推進

NPOや地域団体、ボランティア等の発想や専門性、ネットワーク等を生かしつつ「ごみゼロ社会」実現のための取組を推進するため、NPO等から具体的な取組の企画提案があった場合などに事業化に向けた検討を行う体制の整備や協働するための仕組みづくりを行うなど、NPO等の創意工夫を生かす協働事業を推進します。

(2) ごみ行政におけるNPO等との連携・協働の推進

リサイクル施設等の運営や維持管理、環境学習・環境教育プログラムやPR・啓発事業の企画・実施、分別等ごみ排出ルールの指導徹底といった市町村の施策において、NPOや地域団体、ボランティアとの協働を推進していきます。

(3) ごみゼロNPOマップの作成

県内各地でごみゼロに資するNPOの取組が実施されていますが、個々のNPOは、継続的な事業運営やNPOとしての自立に向けた課題を抱えています。こうした取組の継続・発展を促すため、県内のごみゼロNPOの取組事例や分かりやすい地図情報を含む「ごみゼロNPOマップ」を作成し、情報発信します。

【貴市町の取組】

◎ ごみゼロの取組をしているNPOの把握をしていますか。

- ① 把握している（把握方法：_____）（把握している団体数：_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

【貴市町の取組】

◎NPO等団体との連携・協働について該当する項目にチェックしてください。実施している場合は、具体的内容をご記入ください。

取組内容	実施状況
NPO等団体の活動を側面的に支援	<input type="checkbox"/> 実施（具体的にご記入ください_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
リサイクル施設等への運営	<input type="checkbox"/> 実施（具体的にご記入ください_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
各種事業の企画・実施	<input type="checkbox"/> 実施（具体的にご記入ください_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
住民への啓発・情報提供等施策における協働（事業委託、共同開催、共同実施、協力支援等）	<input type="checkbox"/> 実施（具体的にご記入ください_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし

(4) 自分たちの活動が地域社会で役立っていることを実感させる仕組みづくり

ごみゼロコンテストの開催などを通じて、ごみ減量化等に大きな成果を上げた個人や地域団体、NPO等の活動を顕彰するとともに、広くPRします。

【貴市町の取組】

◎ごみゼロに取り組む個人や地域団体、NPO等の活動の顕彰・PRをしていますか。

- ① 実施している（具体的に_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

基本取組8-4

情報伝達手段の充実及び啓発・PRの強化

1 取組の内容

(1) 「ごみゼロ社会実現プラン」の啓発

県民のごみゼロプランに対する浸透を図るとともに、自発的な行動を促すため、ポスターやパンフレットなど様々なメディアを通じて啓発を進めるとともに、出前講座などによりごみゼロプランの内容や進捗状況など詳細な情報提供を行います。

【貴市町の取組】

◎ごみゼロプランに関する情報提供を実施していますか。

- ① 実施している（具体的に_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

(2) コスト情報等の積極的な提供

県民がごみ問題を自らの問題として捉え、ごみ減量や資源化などの行動を起こす動機とするため、市町村のごみ量・資源化量やごみ処理に係るコストや環境負荷など、ごみに関するより正確で詳しい情報を継続して提供します。

(3) ホームページ等各種メディア等を活用したごみに関する情報発信の充実

ごみに関するより具体的で分かりやすい情報提供を行うことにより、県民参画等を実質的なものとするため、ホームページや広報、ケーブルテレビ、ミニコミ誌、タウン誌などさまざまなメディアをその特性に応じて活用し、ごみに関する情報発信を充実させていきます。また、公共施設などたくさんの人々が集まるような場所で、掲示板等を活用し、さまざまな情報を提供していきます。さらに、近年県内の外国人居住者が増加してきており、それらの方たちにとっても分かりやすく的確な情報提供や啓発を行っていきます。

【貴市町の取組】

◎ごみに関する情報提供について該当する項目にチェック及び具体的に記入してください。

情報提供の内容	情報提供の実施	広報媒体	
ごみ量・資源化量	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/> 広報誌 <input type="checkbox"/> ケーブルテレビ <input type="checkbox"/> タウン誌	<input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> ミニコミ誌 <input type="checkbox"/> その他（_____）
ごみ処理に係るコスト・環境負荷	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/> 広報誌 <input type="checkbox"/> ケーブルテレビ <input type="checkbox"/> タウン誌	<input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> ミニコミ誌 <input type="checkbox"/> その他（_____）
その他（具体的に_____）	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/> 広報誌 <input type="checkbox"/> ケーブルテレビ <input type="checkbox"/> タウン誌	<input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> ミニコミ誌 <input type="checkbox"/> その他（_____）

基本方向9 ごみゼロ社会を担うひとづくり・ネットワークづくり

基本取組9-1

環境学習・環境教育の充実

1 取組の内容

(1) 環境学習・環境教育のツール・プログラム等の開発

世代別、家庭・職場・地域別など対象に応じた環境学習や環境教育のプログラムにより、より効果的で継続的な環境学習・教育を進めるため、年齢層や場所に応じて様々な環境学習・教育の機会において活用できるツールやプログラム等の開発を行います。

【貴市町の取組】

◎今後、年齢層や場所に応じて様々な環境学習・教育の機会において活用できるツールやプログラム等が開発されれば、活用したいと思いませんか。

- ① 活用したい
- ② 活用するかを検討したい
- ③ その他（具体的に_____）

(2) 20年後のライフスタイル体験プログラムの実施

ごみゼロプランのめざす20年後の地域社会の姿やライフスタイルの優れたところや良いところを子供から大人まで幅広い年代の方たちに理解してもらい、将来の環境保全活動を担ってもらうため、物を大切に長く使う日本固有の生活文化や質的に豊かな生活、環境配慮型のライフスタイルなど、ある程度まとまった期間の中で体験させるプログラムを提供する仕組みを構築し、NPOや地域が協働のもとに運営します。

【貴市町の取組】

◎体験プログラム提供事業について、企画・運営や自治会・NPO等民間団体への支援を実施していますか。

- ① 実施している（具体的に_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

(3) 「こどもエコクラブ」の活動と「ごみゼロ」推進との連携強化

「こどもエコクラブ」の活動を通じてごみゼロ推進の取組の広域的な展開を図るため、エコクラブ関係者との情報交流や、里山保全活動、自然観察会といった地域のエコクラブ活動への人材派遣などエコクラブに対する支援を行うとともに、リサイクル体験などエコクラブの会員を対象としたごみに関する学習会の共同開催など、相互の連携による取組を推進します。

【貴市町の取組】

◎こどもエコクラブの活動への協力を実施していますか。

- ① 実施している（具体的に_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◆キッズISO14000プログラムの活用

◎キッズISO140001プログラムを用いた環境教育を実施していますか。

- ① 実施している（具体的に_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

(4) 家庭における環境学習・教育の推進

ごみゼロ社会を担う人づくりに関しては、家庭における学習や教育がとても大切です。このため、家庭でもごみゼロ社会の実現について話し合えるような分かりやすいごみゼロプランのPR版を作成し配布するとともに、家庭で楽しみながら気軽に取り組めるような環境学習・教育のツールの普及を進めることにより、家庭における環境学習・教育を推進します。

【貴市町の取組】

◎家庭における環境学習・教育の啓発を実施していますか。

- ① 実施している（具体的に_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

◎環境学習等を推進するNPO等への協力・支援を実施していますか。

- ① 実施している（具体的に_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

上記で①と回答した方は次の設問にお答えください。

◎どのような効果がありましたか（具体的に_____）

◎県では、ごみゼロキャラクター「ゼロ吉」を活用し、県民の皆さんにごみ減量に向けたPRを行っています。貴市町では、ごみ減量の普及啓発について、どのような普及啓発を行っていますか。（具体的に_____）

(5) 県環境学習情報センターの機能の充実と活用

三重県環境学習情報センターの機能を活用し、さまざまな年齢層に対する段階的・継続的な環境学習プログラムを提供するため、県環境学習情報センターの機能の充実・強化を図るとともに、幅広い年齢層を対象とした環境学習プログラムを体系的・総合的に提供していきます。

【貴市町の取組】

◎県環境学習情報センターの機能を活用し、地域への情報提供や環境学習機会の提供を実施していますか。

- ① 実施している（具体的に_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向9 ごみゼロ社会を担うひとづくり・ネットワークづくり

基本取組9-2

ごみゼロ推進のリーダーの育成と活動支援

1 取組の内容

(1) より専門的な技術や知識を伝授する「ごみゼロ達人」の育成

地域の課題の解決に向け地域の主体的なごみゼロの取組を推進するため、ごみゼロに関する様々な分野における専門的な技術や知識を有しており、ごみゼロの“こつ”を伝授する「ごみゼロ達人」を育成し、地域のニーズを掘り起こすとともに、達人の派遣などを進めます。

(2) 「ごみゼロ人材ガイドブック」の作成

ごみ減量化に熱心に取り組んでいる人たちと地域をつなぐことによりその活動をサポートするため、地域と密着した「ごみゼロ人材ガイドブック」を作成し、広く公開します。

【貴市町の取組】

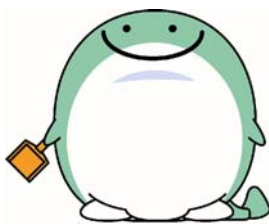
◎「ごみゼロ達人」育成について、今後協力したいと思いますか。

- ① 協力したい
- ② 協力するかを検討したい
- ③ その他（具体的に_____）

◎「ごみゼロ人材ガイドブック」の作成・公開・更新や情報提供を実施していますか。

- ① 実施している（具体的に_____）
- ② 実施していないが、今後検討予定
- ③ 実施していないし、今後検討予定もない

☆☆☆☆☆☆ご協力ありがとうございました☆☆☆☆☆☆



「ゼロ吉」とその家族ゼロ吉ファミリーはごみゼロ社会の実現に資する場合には、自由に使用していただけます。また、ごみ削減を啓発するDVDや「ゼロ吉」着ぐるみ“エアゼロ吉”の貸し出しも行っています。ご希望される場合はあらかじめ三重県環境森林部ごみゼロ推進室までお問い合わせください。

三重県ごみゼロキャラクター「ゼロ吉」